京城日報 朝刊
京城府中區太平通一丁目三十一番地 發行所 合資會社京城日報社 編輯兼發行人 高宮太平 印刷人

米、廿機喪失發表

【リスボン廿一日同盟】ロンドン來電＝英國駐屯米陸軍第八航空部隊司令部は米軍が廿一日午前、獨中部の爆撃で爆撃機十五、戰鬪機五を喪失した旨廿一日發表

防空、陸戰、輸送等 「ブナ」轉進に貢獻

上聞の譽 淵山部隊、鵜飼隊

陸軍省發表（昭和十九年二月廿二日十六時）昭和十七年末より同十八年初頭にわたるスタンレー山系よりの轉進作戰に際し、防空及び地上戰鬪並に海上輸送作戰に偉勳を樹てたる淵山部隊及び鵜飼隊に對しさきに軍司令官より感狀を授與せられしが、今般畏くも上聞に達せられたり

感狀 淵山部隊

右は昭和十七年七月「ブナ」方面に上陸するや當時敵機の活動熾烈なる際、敢然として防空の核心と成り彈藥の補給意の如くならざりしに拘らず、極力彈藥の節用に努めつゝ同年十一月中旬に至る間南「ギルワ」附近において二十數機「ブナ」飛行場附近において四十數機、合計約七十機を擊墜し、克く敵機の跳梁を制壓し、集積基地及び飛行場機能の確實を完うせり

元來戰場一帶は磨癘の地たるに、時偶々雨季に際會し加ふるに補給意の如くならず、時に數日の斷食を見る状況にして、將兵の疲勞困憊極度に達せる折柄、十一月中旬以來同方面の作戰急轉し戰況逐次逼迫し之が爲陣地は直接歩兵と同線となり、火砲は敵砲爆擊のため破損し遂に對空射擊を實施し得ざるに至るや、或は水平射擊により敵戰車を擊滅し、或は銃を執りて地上第一線部隊として「ブナ」及び南「ギルワ」戰線に活躍し、特に南「ギルワ」においては中地區附近確守の主因を爲せり

斯くの如きは隊長の的確適切なる統率並に戰鬪指揮を核心とする部隊鐵石の團結の下、堅忍不拔旺盛なる攻擊精神と精確なる戰技とに依るものにして「ブナ」方面部隊の作戰に寄與したるところ洵に大なるものと認む

仍て茲に感狀を授與す

昭和十八年一月十一日 軍司令官

淵山部隊戰鬪經過

砲架破損、第一線へ

敵恐怖ブナ高射砲陣地

淵山眞英中佐麾下の部隊は昭和十七年七月パサブア附近に上陸して以來、南「ギルワ」に活躍し、特に南「ギルワ」にありては中地區附近確守の主因を爲せり

斯くの如きは隊長の的確なる統率並に戰鬪指揮を核心とする部隊鐵石の團結の下、堅忍不拔旺盛なる攻擊精神と精確なる戰技と[illegible]

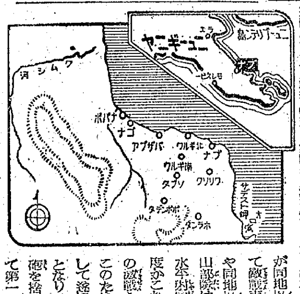
七年七月パサブア附近に上陸して以來、一貫してパサブアの上陸點、南ギルワの軍需品集積場およびブナ飛行場の防空に任じ執拗に來襲する敵機を邀擊、優れた射擊技術と旺盛な敢闘精神とをもつて、これを擊墜、敵機の活動を制壓して友軍の戰力を維持した、殊に十一月中旬から敵戰力の增強によつて戰局は一轉、敵の攻擊が熾烈となり對空射擊が不可能となるや高射砲を地上攻擊に活用、わが陣地に來襲し來れる敵戰車に對して水平射擊を加へ、また地上部隊の第一線としてわが陣地を確保するなど旺盛なる戰鬪力を發揮して敵の戰力を破摧した

しかもこの間ブナ方面作戰部隊と同様に補給の困難から長期にわたる戰鬪と疾病の多發とで將兵の戰力は著しく減退してゐたが、隊長以下全將兵は[illegible]の士氣に燃えてこの重要任務を達成したのであつた

部隊は淵山隊長の指揮指導によつてまづ高速度の敵機の性能を充分に檢討して『見敵必殺』の自信を得た、それ以來將兵は超低空および高空でわが火網を逃れつゝ攻擊し來れる敵機に對して一發必中の彈丸を浴せ、七月から十一月の五ケ月間にパサブア附近で十數機、南ギルワ附近で十數機、またブナ附近では四十數機を擊墜するの神技を示して友軍の士氣を鼓舞した、捕虜となつた敵空軍將校も淵山部隊の陣地とともにブナ高射砲陣地が敵空軍の恐怖の的であつたことを語つてゐることによつてもその神技のほどが窺はれる、また部隊は夙に補給困難を豫想して彈藥の節約に努め最後に彈藥不足となつた時にもなほ相當多數の彈藥を殘してゐたほど用意周到な措置を講じてゐた

ギルワ地區、南ギルワ高射砲陣地は十一月中旬から寡本部隊の第一線陣地となり、このため淵山部隊は中地區の附近に陣地を變換して對空戰鬪を續けたが、同所の近くには兵站病院があり此處を高射砲陣地とすると敵の砲爆擊がここに集中されて病院にも損害を與へることを恐れ遂に對空戰鬪を斷念して地上戰鬪に轉ずることとなり中央地區の中間第一線となつて活躍した

また一方ブナ方面における戰鬪が漸次熾烈となり敵地上部隊の攻擊が同地區に加へられて敵戰車が現はれるや同地區にあつた淵山部隊はこれに對して水平射擊を加へて敵戰車を擊退するの戰鬪を續けたが、このため砲架が破損し、部隊將兵は遂に射擊不可能となり砲を捨てゝ銃を取つて第一線に赴き[illegible]



兩部隊長略歷

淵山中佐 長崎縣出身、小倉工業學校服務、常盤中學校服務、關東軍勤務、野砲大隊長、現地高射砲部隊長

鵜飼大尉 現在千葉縣東防空學校附 德島縣出身、阿波中學、德島高等工業、高知營林局勤務、昭和十三年十月支那事變に應召し洞庭湖方面作戰に參加、大東亞戰爭とともに南方作戰に參加

を遺憾なく發揮せるものにして全軍の模範たり

仍て茲に感狀を授與す

昭和十八年二月十一日 軍司令官

感狀 野崎部隊鵜飼隊

右は昭和十七年七月「ブナ」方面上陸以來、上陸部隊に密接に協力しありしが、十一月中旬以降、長期連續使用による舟艇の損耗、部品の缺乏、舟艇燃料の不足、特に執拗なる敵機の銃爆擊並に敵快速艇の妨害等幾多の障害を排除し軍需品の揚陸及び之が第一線に對する輸送及び海上兵力機動等、後方輸送の骨幹を形成し、克く補給輸送の命脈を維持し其の作戰を容易ならしめたり

特に昭和十八年一月上旬より「ブナ」方面部隊の「ギルワ」轉進に至る間においては夜間轉進する輸送に當り敵快速艇の妨害及び[illegible]益々猛烈となりたるに拘らず、全員連夜疲勞困憊を意とせず敵快速艇と戰鬪を交へつゝ困難なる患者後送を遂行し其の轉進を容易ならしめたり

斯くの如きは隊長の適切果斷なる統率の下、旺盛なる責任觀念熾烈なる闘志及び精練せる技能を以て克く部隊の任務完遂に邁進せるものにして「ブナ」方面部隊の作戰に寄與したるところ洵に大なるものと認む

仍て茲に感狀を授與す

昭和十八年一月十一日 軍司令官

を遂行援助した、この間ブナ守備部隊は大部分が玉碎して遂に十八年一月五日部隊は救援に收容され十八年一月五日部隊主力に合したのでその後に殘つた淵山部隊は同地區中隊の第一線として全力を防禦戰鬪に集中したが一月十三日淵山中佐は同中佐は敵味方入り亂れての交戰の眞只中において自隊の兵力を中心として殘存の部隊を指揮掌握して多數の敵の攻擊を擊退、轉進命令があるまで北面完封、ギルワ地區確保の重要任務を果した

一艇に百の木楔

悪條件下、輸送を完遂

鵜飼隊戰鬪經過

野崎部隊鵜飼隊は昭和十七年七月ブナ方面作戰開始以來ギルワにあつて唯一の海上輸送部隊として執拗な敵機の妨害を排除しつゝパサブアの輸送艦船の揚陸作業、パサブアよりギルワ、ブナへの輸送および[illegible]ブナ附近に到着した部隊のギルワ轉進援助など陸上作戰に密接なる協力を行ひ、その後ブナ方面の

渡河援護に伴ひ鵜飼隊は十二月十六日マンバレー河畔に前進、山縣部隊第二次輸送およびマンバレー河口に對する海上補給輸送の掩護を擔任することとなつた

マンバレーに對する海上補給は手段で、その成否は軍の作戰に極めて重大であつた、マンバレーに到着した同隊は舟艇の故障を克服して海上輸送部隊と連絡

こゝに待望のマンバレー海上補給は完全に成功した

しかしマンバレー岸の部隊、物資はさらにこれをクムシへ輸送しなければならない、そこで鵜飼隊は主力をマンバレーに殘し一部をクムシに移して、これら部隊、資材のクムシへの輸送およびマンバレーよりギルワへの輸送に任じた、舟艇數の不足、故障の續出、燃料の不足、連續する夜間作業、敵魚雷艇の跳梁、陸上部隊の攻撃などあらゆる困難と闘つた將兵の勞苦は言語に絶するものがあつたが、これに屈せず十二月末まで奮鬪した鵜飼隊の活躍振りを紹介すれば次の如くである

一、當時ギルワ方面の戰況急を告げて兵力の增強、食糧の補給は一刻も忽せに出來ぬ状況で鵜飼隊は連日連夜舟艇を安全度の數倍に達する兵員、食糧を積込んで決死の輸送に當つた

一、舟艇に近い舟艇をしかもスコールによる激浪中を運夜航行したため航行中故障續出して半數の舟艇は現航による状況であつたが、全員屈せず徹夜兼行して故障舟艇を修理し、修理が終ると直ちに出動した

しかし半年に及ぶ舟艇の劇務は舟艇の全部において敵彈痕を埋めた木楔の數は實に一艇に百以上に及ぶものが多かつた、修理部分品も不足を告げて破損の部分を利用したりまたは破損したまゝで運航する方法を研究したりして任務遂行に必死の努力を續けた

一、當時毎夜の如く豪雨があつて舟艇は濡れ鼠となつて夜間作業についてゐたが闇黑の中の作業のこととて舟艇はしばしば同地方特有のリーフに坐礁、その度毎に全員水中に入つて離礁作業に從事し、また一日の食糧は僅かに米一合でそのため體力の消耗著しく病人も續出した

一、敵魚雷艇飛行機の跳梁は日を追つて熾烈となつたが、敢然この敵の妨害を排除し或時は敵魚雷艇と銃を交へて輸送を強行した、また陸上からする敵攻擊も執拗で殊にギルワ着岸點では敵の砲撃は猛烈であつたが、その敵砲擊下約一時間にわたる揚陸作業を敢行、マンバレーの地には敵艦艇機が來襲したが、これを撃退して部隊と協同の下に戰退した

昭和十八年に入るや同地區における戰局は惡化の一途を辿り鵜飼部隊の行動もいよいよ困難を加へて來たが、同隊は同方面唯一の海上輸送機關としてその後方動脈の重要役割を自覺して任務に精魂的に邁進した

特記すべきは同隊がブナ部隊の轉進に當つて一月十二日から十日間にわたつてギルワよりの後送に任じ部隊が心配してゐた患者の後送を完全に果したことである、また鵜飼隊の一部で小繼園長の指揮する部隊はブナ方面の戰局危急を告げるやラバウルから山縣部隊石川大尉指揮の下にダンピール海峽を踏破、クムシに到着してニューブリテン、ニューギニア間航路開拓に貢献した

必勝・今や積極果斷

首相、閣議で所信披瀝

【東京電話】東條首相は去る十九日の內閣改造に引續き廿一日統帥府と政府の緊密化を徹底的に達成、至妙なる人的配置により政戰兩略の完全なる一致の下、雄渾なる戰爭指導を強力に推進する總力の陣容を完整し、物心兩面の戰力を最高度に發揮して一路敵米英擊滅に邁進することとなつたが、東條首相は皇國空前の非常措置の講ぜられたるを機に廿二日の臨時閣議席上、重要なる發言を行ひ

一、現戰局は誠に重大であり

二、この皇國隆替の岐路に當り統帥と國務とをさらに一段と緊密化し國家の總力をあげて米英擊滅に邁進、もつて作戰上の要請の確保に萬遺憾なからしむることこそ必勝の要訣であり

三、勝たんがためには一切を白紙に歸し毀譽褒貶を超越して大膽に强力に所信に邁進し

四、積極果斷な措置こそ御奉公の要諦であり、指揮官たるものは宜しく牢固たる決意のもと斷乎として所信を實行すべく

五、こゝに一死奉公の決意を新たにして政戰兩略の一致を文字通り具現し積極果斷なる施策を實行、もつて征戰目的を達成し聖慮を安んじ奉らん

との堅固不拔なる決意を披瀝した

東條首相の發言要旨左の通り

現戰局は誠に重大である、敵はすでにマーシャル群島に兵を進め、そのゝち程なくしてトラックの空襲を行つたことは御承知の通りである、敵の反攻はもとより豫期してをつたところであるが、この戰局の現段階は誠に深刻であつて決して樂觀を許さないものがあるのである、この段階を乘り切つてこそはじめて必勝の道は開かれるのである

今やまさに帝國は文字通り隆替の岐路に立つてゐるのである、この秋に當り統帥と國務とのさらに一段の緊密化をはかり、作戰においては經綸の方略を果敢に遂行し國務においては國家の有つ力を餘すところなく米英擊滅の一點に打ち込み、もつて作戰において何ら後顧の憂なからしめることはまさに大東亞戰爭必勝の要訣である、統帥部においてはこの戰力を捕捉してさらに一段の戰爭指導を企圖して必勝を期してゐるのである、政府また今日を轉機として如何なる困難も障碍もこれを突破して、思ひ切つて作戰の要求に即應せんと決意したのである

まさに今日は大東亞戰爭完遂上國力の飛躍の秋である、今やわれわれはこの決意を實行の上に具現するばかりである、各方面においても今日までなにかと行き懸りもあつたことと存ずるが、勝たんがためには一切を白紙に歸し一切の毀譽褒貶を超越して戰力增強と信ずるところに邁進するばかりである、みなさま方におかれては所管の政務を遂行せらるゝにおいて從來の慣性や經緯にとらはるゝことなく思ひ切つた措置に出で頂きたい、この深刻なる戰局の現段階において聊かたりとも國力を戰爭完遂に直接寄與せしめ得ず、

これがために悔を千載に殘すやうなことがあつては、皇國に奉ずる所以でなく、また子孫に對しても申譯のない次第である

この重大時局に處する方途については私としてはすでに若干考へてゐるところもあり、至急これが具體的方策につき研究させてゐる次第であるが、みなさま方におかれても徹底的に協力を願はんことを希望する、いふまでもなく積極果斷といふことが御奉公の要諦と存ずるのである、刻々轉移する戰局に對處してよく所期の目的を達成せんがため各方面の指揮官たるものは宜しく積極果斷の措置に出でねばならぬと信ずる、危急の事態に臨み部下の注目するものは指揮官の顏色である、指揮官として牢固たる決意をもつて斷乎として所信を實行するの要は今日より大なるはなしと存ずるのである

國の興廢の岐るゝ重大戰局である、しかし今日の措置を誤らば[illegible]、私はこゝにみなさまと共に[illegible]

これを要するに今日は實に皇國の興廢を決すべき秋、この政戰兩略の一致を文字通り具現し、あくまでも積極果斷なる施策に當り、もつて征戰の目的を達成し聖慮を安んじ奉らんことを固く期する次第である

爾今、宮中に閣議

嚴肅、眞摯なる運營へ

【東京電話】皇國有史以來の一大難局に鑑み、東條首相は深刻なる戰局の現段階を乘切つて窮極の勝利に邁進すべく曾つて見ざる重大決意を固め、廿一日內閣改造後の初閣議においてその抱懷する所見ならびに決意を大膽率直に披瀝し全閣僚の積極果敢なる決戰施策の遂行を要請したが、この際閣議の運營についても思ひ切つた刷新改善を加へ、これまで首相官邸に開催し來つた閣議の、嚴肅たる本質にかんがみ、今後は宮中において開催することゝしこれに必要なる一切の手續を完了した

政府が今回最近の事例としては見なかつた劃期的措置に出るに至つた所以は憲法に規定する『國務大臣ハ天皇ヲ輔弼ス』との眞義を形式の上においても徹底具現し、文字通り閣議の嚴肅たる本旨を顯現して一段と嚴肅眞摯なる閣議の運營を期し、もつて東條首相はじめ全閣僚眞に一體となり、輔弼の責任を全うするとゝもに時難克服の大任を果さんとする重大決意を端的に示したものである

右閣議には特に海軍[illegible]の列席を許し、海軍部內との連絡緊密を圖つた點が注目されるが、なほ我が國の閣議は大正十二年の關東大震災までは毎週一回を宮城內の[illegible]で開き、一回を現在と同様首相官邸で開催するを通例としたが、震災後宮城內の閣議室が破損したので、首相官邸のみで開催するに決定、今日に至つたものである

國體本義に徹せよ 必勝不敗

小磯總督講話速記 ⑥

地主よ先頭に起て

責任制とは協力增產

今回物の生產について責任制を定めて之を實行することになりました、このことに就ては或は誤解を招く樣なことがあつてはと思ひ、地主の方々にお話したかも知れませぬが、特に農耕地主諸君にも一段の反省を促したいのであります、官も無論責任を負ひますが、民間に於て農業生產上に責任を負ふべき人は當然地主でなければなりませぬ、世間には單に形の上だけから考へて地主責任制に反對論を唱へる人もありませう、即ち地主は唯、小作人から納める米を食べてゐるだけで別に田畑を耕してゐる譯でなく、種子法にせよ、土地改良にせよ、技術的の方面にせよ、何等指導してゐない。甚しいのは肥料も與へない、農耕牛も與へないといふやうな狀態にある地主を督勵しても效果は擧らない、實際の營農者たる小作人に責任を負はさなくては成果は擧らないと說かれる方もありませう

然 し左樣なことなら元來地主は不要な存在であり、在つて却つて邪魔になる譯である、地主といふ者は祖國の土地を御預かりして居るのであるから、小作人を親切に指導して生產を向上せしめ、以て皇國に報いねばならぬ本務を持つて居るのであります、大體我々官僚が今迄地主の存在を度外視して直接小作人の處へ行つて補助金、助成金といつて御手傳ひして來てゐるのが誠に間違つて居たのであります、餘り過ぎて居たのであります、此くして地主を閑却して參りました結果、小作人は地主との交涉がなくなり從來其の間に見られた美しき溫き關係も次第に薄らぎ、小作人の內甚しきに至つては、地主の土地を耕して居るに拘らず成るべく小作米を少くして自分の手取りを多くしようといふことにもなり、更に政府の補助金、助成金も返さないのが當り前のやうに考へる者すら出て來るといふ面白くない傾向になつて來たのであります

ところが昔の地主、小作人の關係はそんなものではないのです、官の援助等は皆無であつた關係もありますが、小作人が凶作で生計に困り今月を凌いで行く爲には十兩と、何處にも行く處がありませぬから結局地主即ち旦那さんの處に借りに行きます

旦那さんからは必ず貸與を受けもしないで寢てゐるからさうだといつて叱られはしますが、地主は小作人を子供のやうに思つてゐますから、小言をいひながらも結局十兩の金を貸してやる、借りた小作人は地主さんから見捨てられたら大變でありますから働いて借りた十兩を返します、斯く經過して不幸にも又廿兩なければ濟せないといふことになれば、叱られることを承知しながらも旦那さんに借りに行く

豫 想通りひどく叱られるが更に廿兩は貸してくれる、といふ樣な譯で地主小作は實に依存して來たので、旦那の家に冠婚葬式といつた吉凶の際がある時には、小作人は必ず手傳ひに行き、用事が濟めば旦那さんの家で御馳走にもなる、又小作人の家で慶事でも凶事でもあれば地主さんの家から見舞や祝ひを持つて來て喜びは共に喜び、悲しみは共に悲しんで呉れる、それ故地主小作は親子のやうに切つても切れない關係にあつたのであります

このうるはしい關係が廢れてをつたにも拘らず、私共官僚が少しく出過ぎて惡かつたので、今度は地主小作の關係を忘れてをつて、小作のことばかりを考へて施策し地主さんの存在意義を閑却してゐたのも惡かつたのであります、若し我々官僚も、地主も小作も共に最初で申しました天照大[illegible]

茲 に申し述べた通り小作は元々地主中心に一體となり協力隣保であります、地主にあつては、其の中心たるべき地主に責任を負はしめ、小作は地主に對し責任を負ふことに定めたのでありまして、かうすれば地主さんも小作も共に頑張いて下さるだらうと思ふのであります

それでも尚且地主さんが働かなければどうするかと、かう言はれるかも知れませんが、地主さんが働かない結果、矢張り增產が出來ないといふことが判れば〝地主そこから退いてくれ、土地はお前のものには違ひないから、土地をとらうとは言はないがお前さんでは增產が出來ないから、暫く耕作管理のもつと上手にして熱心な他の地主さんに管理をさせよう〟といふやうな方法にして行かうと思ふのであります、これから地主さんも必ず働いて下さることであらうと思ひますので、この點も國家承知の上で食糧の增產といふ問題に就いて地主さん自ら喜ぶやうに指導して頂きたいと同時に、小作人に對してもお前達が働かなければ結局增產の見込は立たず、小作人自ら困る結果になるから小作人は地主に對する責任を自覺して努力するやうに、小作人をも指導して頂きたいのであります

次 は鑛工業關係の增產でありますが、私は先日三ケ所鑛山の工場を廻つて見たのであります、そこで勞務者には特別待遇[illegible]居りました、それでも尚十分な成果が擧りませぬ、不思議に思はれてならなかつたのですが、今度あつちこつちの工場鑛山を視察しましたところ[illegible]勞務管理を現在の如き狀態に導き[illegible]實に遺憾な點が多々あることを感ぜしめられたのであります

從來生產が思ふ樣に進まず目標を割る原因を探究して見ますと、所謂隘路があり而して一番深い隘路は勞務が足らないといふことであるといはれ、其の足らざるは勞務者が逃げる結果であり、其の逃げるのは食糧の配給が足らないことに原因するといはれてゐますが、[illegible]勞務者を增產不可能の理由として[illegible]ものであると感ぜしめられたのであります

現に私が、勞務者となつてあの鑛山なりあの工場になり働きに行つたとするならば、小遣でもさらに逃げたくなるなと考へさせられるものがあるのです（未完）

【カットの寫眞は耕作風景】

早くも引揚げ準備

英、國民軍活躍に戰慄

【ビルマ○○基地廿二日同盟】印度國民軍最高司令部は廿一日アラカン作戰開始以來の沈默を破り印度國民軍前線部隊が日本軍との密接なる協力の下に赫々たる戰果を收めてゐる事實を發表したが、この快報は國民軍の活躍を期待してゐる在ビルマ印度人を感起させ、祖國解放戰にすべてを捧げんとする熱情を燃え上らせてゐる、しかもこの印度國民軍活躍の報は敵英國に對して[illegible]

さらに印度內にあつても英國の壓迫下に呻吟せる印度民衆に印度人の軍隊によつて英軍が擊破されて獨立達成の時期が近づきつゝある事實を傳へ、また世界に向つては日本を誹謗することによつて印度民衆の關心を阻止せんとする英國の宣傳を粉碎して日本の正しき道義性を證明するものである

かくして印度を[illegible]英國を一段と窮地に追ひ込みつゝあるは蔽ふべからざる事實となるに至り、國民軍の進擊開始以來印度內に起りつゝある動搖は日とともに增大し、英當局をして印度人の動向に神經過敏ならしめてゐる、英政府はアラカン戰況に關する報道においても努めて國民軍の行動に一言も觸れず、その活動ぶりを隱蔽するに躍起となり、中央立法議會におけるオーヒンレック英印軍司令官、ヴェーベル總督の演說も極力日本軍を誹謗するとともに印度人に對して[illegible]を示し民衆の慰撫に努めてゐる有様である、しかも傳へられるアラカンの現實は印度民衆の國民軍に對する關心をますます濃化させてをり、他方在印英人は戰況の進展とともに印度における英國の立場に不安を抱き、まづくその對印投資の回收に焦慮し英資本家は早くも家族並共印度からの引揚げ準備に取掛つてゐる

兵站線上に日軍

ナケドーク依然激戰 敵側發表

【リスボン廿一日同盟】アラカン戰線では日本軍挺身部隊の背後進出によつて、マウントバッテン麾下の英第十四軍は重大な打擊を被つてゐるが、マウントバッテン司令部は廿日の公報において英軍は英軍陣地の背後に突入した日本軍部隊と激戰中であり、英軍兵站線は依然脅威に曝されてゐると述べ、さらに次の如く報じてゐる

英第七印度師團は日本軍がナケドーク峠を通ずる兵站線を遮斷したため孤立化したが、他の英軍部隊は同師團を救援しようとしてゐる、しかし日本軍は英軍の救援を出來るだけ困難ならしめようとして英軍兵站線上に喰込んでをり、また十八日夜日本軍挺身部隊はモンドー北方○○哩の道路上に突入するに成功した

またUPニューデリー電報は次の通り報じてゐる

ナケドーク峠の東西兩側は依然戰局の中心になつてゐる

舊ユーゴー國王襲擊さる

【ストックホルム廿一日同盟】モスコー放送はカイロからタス電報として廿一日報ずるところによれば舊ユーゴー國王ピーターは最近數名の兇漢の襲擊をうけたが暗殺は不成功に終つたといはれる、同放送は襲擊理由として兇行の責任をチトー攻撒ユーゴー遊擊隊の所爲に歸してゐるが眞相は[illegible]

增產に鞭撻と啓蒙

總督、親心の諸施策を明示

定例局長會議

廿二日の定例局長會議に於いて小磯總督は統治當面の問題である（一）末端行政の滲透（二）民生の改善（三）戰意の昂揚の三點について着意すべき諸點を指摘したが、特に民生の改善に關しては農村に健全なる娛樂を與へること、信仰の中心となるべき神祠をつくること、住宅の改善等また決戰意欲の昂揚について部落青少年挺身隊の結成等當面に對する諸施策を明示した點注目すべきである、總督發言要旨は左の通り

一、末端行政の滲透に對する着意

（一）朝鮮統治の實績は[illegible]、これに關聯して上司の訓示指示の下達、地方滲透について地方の實情に合致せしめる工夫が不十分である

（二）末端の官吏がとかく事務處理のため書類ないし報告書の作成にのみ努力し、實務の向上、民生の向上に努力すること少い

（三）從つて數字を揃へること、形式的な行政面を整理することのみ眼を向け、本當の統治の實をあげることについての努力が缺けてゐる

（四）生產增強の指導についてはとかく第一義的になつてゐる、引張り上げる部分と押上げる部分が必要である、即ち[illegible]することが必要であるが、往々にして鞭撻のみを以て增產に向はしめ、啓蒙納得せしめて增產に向ふやうに指導する努力が缺けてゐる

（五）道議局的指導者は大人物を求めて細いことをいはぬものと考へられてゐるが、これは今日の時勢に不適當である、上にあるものは大局を摑んで指導の潮流に從ふ末の問題はこれを放擲しても一向差支へないが、いやしくも指導に遊離するが如き傾向は些細なことでも放置するを得ない、これを是正することによつて強力な行政力の發揮が可能となるのである

（六）鍊成は千遍一律で形式的であつてはいかぬ、もつと實務の局面に新規軸を出すべきである

二、民生の改善に關する着意

（一）半島人の衣生活は[illegible]へられる

（二）農村に健全な娛樂を與へねばならぬ、これによつて農村の增產意欲に關いることが必要である

（三）街路及び空地にクルミの木を植ゑることは、實を食した上、特殊用材として利用出來るから一擧兩得である、栗もよいがクルミが更に有効である

（四）半島人住宅の構造について一考する必要がある、もつと通風採光の改善につき研究しなければならない、簡易な企畫のもとにこれを改造し、明るい健全な生活を日々の生活の中から得るやうに努めることが肝要である

（五）部落に信仰の中心となるべき神祠をつくり、これを中心に森を形成することに着意すべきである、そしてこの場所を以て百姓の信仰の中心となし、會合の場所とし娛樂享受の中心とするやうに心がけるやうにすること

三、決戰意欲の昂揚に關する着意

（一）總督府においては各部落單位に青少年の挺身隊を結成し、部落の指導推進力たらしめる着意が必要である、かくして清新敢爲の氣風を以て事に突進しなければならない

（二）兵事援護事業の活動を活潑にしてゆきたい、ついては團體にもまた民間でも產業戰士に激勵慰問するところが大きいが、これと共に兵事援護部の活動に期待するところ大なるやうなことが望まれねばならない

各局長發言

本府定例局長會議は廿二日午前九時廿分より第三會議室に開催、劈頭小磯總督より別項の如く發言あつて各局長より次の如く所管事項の報告あり午後零時卅分散會した

◇田中農商局長 十九年度の棉花增產計畫及び去る十七日より三日間[illegible]における注目すべき[illegible]について

◇大野學務局長 海軍兵志願者訓練所の第一回修了式は三月舉行するが新たに就くべき兵科は水兵、整備兵、機關兵、衛生兵、主計兵、工作兵である

◇白石遞信局長 無線通信學校の官立移管並に郵便年金制の成績について

◇伊藤文書課長 十九年度增[illegible]について

◇八木保安課長（警務局長代理）朝鮮農產物統制會社の改組擴充について

◇美根生產課長 鮮內未完成工場の急速なる整備擴充について

總督府辭令（廿一日）

任判事（三）補全州地方法院晉州支廳判事（三） 典獄 宮崎速任

本府檢事 相良春雄

任典獄（三）補西大門刑務所長 同 大野國光

任典獄（五）補光州刑務所長 看守長 吉川勝雄

任典獄（六）補海州刑務所長 典獄補 山崎鹿八

任典獄補（七）補全州刑務所群山支所長 白川末喜

補新義州刑務所長 典獄 石部武一

補仁川少年刑務所長 同 小見門卯七

補開城少年刑務所長 典獄補 松浦秀雄

補大田刑務所長 典獄 北島貞之助

命西大門刑務所在勤 典獄補 光本信順

命釜山刑務所在勤 同 森行藏

依願免本官（各通） 典獄 水町忠三

同 佐藤榮次郎

依願免本職 作業技師 白川末喜

消息

◇鶴見二郎氏（三井物產新京支店長）廿三日午前八時十五分京城驛發赴任

◇伊藤正意氏（朝鮮石炭理事、生產部長）新任挨拶のため廿一日來社

戰爭死亡傷害保險 戰爭（火災・爆擊・損壞）保險 取扱
日本火災海上
本社 東京・日本橋
京城支店 京城府中區南大門通

グリソルバン錠 アルミナサルファ劑
アルバジル姉妹製品
扁桃腺炎 中耳炎
東京 大阪 山之內製藥株式會社

ぜん息・神經痛 不治ではない
高血壓中風
今津博士の素晴しい研究
今津研究所

肌アレを防ぐ
美身クラブクリーム
冬の身嗜み
日夜の勤務に疲れた肌をホルモンの美肌力で美しく健康にしませう。クラブ美身クリームはホルモン配合で肌を養ふ藥粧料です この一冬一瓶を常備して
お肌を養ふ クラブ藥粧料

肺病 ロクマク
セキの止らぬ人 ねあせをかく人 熱の降らぬ人 ねむれぬ人 血痰、喀血ある人 肩のこる人 だんだんやせる人 下痢や便秘のつゞく人 胸の痛む人 胃腸その他の疾患ある人
右記の病狀にて苦しむ人はぜひ一度服用
皇漢法 明光丸
（十五日分 三円五十錢 送料 二十錢）（一月分 六円五十錢 送料 三十錢）
大阪府布施市 德林寺藥品部

日本文學報國會編 情報局認定 朝日新聞社協力
定本 國民座右銘
朝日新聞社編 寫眞報道 南方の據點台灣
朝日新聞社編 海軍少年飛行兵
朝日新聞社刊

【社說】戰爭指導態勢の完璧

重大なる現下の戰局に鑑み、統帥と國務の關係を緊密ならしめ一段の戰力化を圖るため、廿一日東條大將は參謀總長に、嶋田大將は軍令部總長に夫々親補された。東條大將は現に內閣總理大臣兼陸軍大臣として、また嶋田大將は海軍大臣としてそれぞれ國務の重責に任じつゝあるのであるが、こゝに兩大將が新に統帥の重責を兼ね全然別個の人格において統帥府に入り、軍令輔翼の大任に就いたことは一に重大性を加へ來つた現戰局が愈々統帥と國務の水も洩さぬ緊密化、すなはち政戰兩略の完全なる一致を要請せる結果に外ならぬ。

もとより統帥と國務との本質的關係は嚴然として區別され、これがために軍令、軍政兩機關に何等の本質的變更が加へられたものではないことは勿論である。尤も現行制度によれば、陸海軍大臣も帷幄上奏ができ、從つて陸海軍大臣もまたそのまゝ軍令の輔翼機關であるが、今回その陸海軍大臣が別の人格において軍令、軍政兩機關の最高責任者に親補されたことは政戰兩略の完全なる一致を實際上現在より以上に強化、企圖せるものと解してよく、統帥と國務との明確なる本質的區別にとやかくの議論をさしはさむべき筋合のものではない。いふまでもなく、わが國においては統帥の大權と統治の大權は上御一人において常に渾然として一つのものになつてゐるのである。即ち政治にしても、統帥にしても、國民は一たび下れば一億一如しなければならぬ。この點歐米に見る如く、政治權に對する統帥權の優位とか、統帥權の政治權への影響といつた國體とは自らその趣を異にしてゐるのである。即ち統帥と政治はそこに本質上の嚴然たる區別を維持しつゝ、あくまで渾然たる一致が維持されねばならない。特に戰時においてはこの統帥と政治、即ち政戰兩略を完全に一致せしめ、國家の總力を最も合理的に發揮するところに戰爭指導の要諦があるのである。

われらはかゝる意味において今回の統帥と國務の緊密化が、國家總力の結集に如何に大なる威力となるかを大いに期待するものである。加ふるに、杉山、永野兩元帥は引つゞき元帥府にあつて常時軍事上の顧問として重務を翼贊し奉る重責につくのである。わが戰略布陣の完璧無雙なる、國民は愈々米英擊滅の必勝に絕對の信賴をつなぐばかりである。

今や國家はわが領土の先端に大敵の攻擊をなし來つた。わが陸海軍の不撓不屈の戰鬪は愈々これを強化し、銃後國民の必勝必死の決意を一段と高めねばならぬ。國民はその完璧を期せねばならぬ。國民はこの政戰兩略の完全なる一致の下、戰爭上にも決戰の自覺を固め各々に與へられた職場の責務遂行に一段の努力を致さねばならぬ。

二百機獻納に檄す

國民總力朝鮮聯盟の主唱によつて第二次飛行機獻納運動が全鮮にわたつて展開されてゐる。今回の運動の目標は全鮮二百機、二千萬圓を目標としてゐる。われらは昨年來百機獻納運動を見事に果した。然し苛烈なる前線の戰局はわれら銃後に對してなほそれ以上の飛行機を要求して止まない。勿論のことである。われらは食ふものも食はず、着るものも着ず、生活をドン底に落してもこの前線の要求に應ぜねばならない。戰爭は死ぬか死なぬかの最後の關頭に立つてゐるからである。

今回の獻納運動は一人當り平均四十錢の醵出に當るといふ。平均僅かに四十錢の負擔で二百機の飛行機が前線に送られ得るとしたら、このくらゐ手近な、そしてこのくらゐ簡單な國家奉公の道はない。勿論一人當りの四十錢である。家族全體の負擔を合せたら、相當大きい負擔となる人もあるであらう。然し生活能力によつて按分する醵出ではあるし、法人その他の能力ある人の醵出負擔は大きいのである。恐らく全鮮二千五百萬の國民の夫々の生活にとつて、その負擔はさう大きいものではないはずである。しかも負擔が輕いとか重いとかこの際いつては居られないほど、戰局は容易ならぬ段階に入つたのである。われらはこの機に及んでなほこのくらゐの獻納を出し惜しむものは一人もないと信ずる。

しかもこの二百機獻納運動は何も二百機と限つたものではない。三百機でも五百機でも多々益々辨ずるのである。獻納の餘力のあるものは割當に限られることなく、どしどし、それ以上に醵出すべきである。また飛行機獻納運動の意義は、單に割當られた負擔を果せばそれでいゝといふものではない。飛行機は資金のみによつて出來るものではないからだ。飛行機を作るには諸種の資材が要る。勞力も必要である。その資材や勞力はみなわれわれが生み出さねばならぬ。即ち各人が各人の職務を遂行し、正しき生活をすること自體が、とりもなほさず飛行機を增產することに外ならぬ。それを忘れてはならない。國民は飛行機を作る資金を出し放しとせず、その飛行機はわれわれ自身の手で作らねばならぬ責務のあることに氣がつかねばならない。

管理工場鑛山に 勤勞査察實施
民間の參加も要請

【東京電話】軍需省では各軍需監理部及び鑛山監督局をして所管工場、事業場の勤勞査察を實施せしめることとなり、廿二日附次官通牒を發すると共に實施要領を左の如く發表した

今回の査察は軍需工場における勤勞管理の現地指導を主眼とし、中央の行政方針を軍需會社の末端まで滲透せしめると共に、工場管理者の勤勞管理を通じて勞務管理に對する一段の關心を喚起せんとするものである、この意味において査察は隨時各監理部においてあらゆる項目にわたつて實施され、成績優秀なものには表彰の措置を講じ、かつ改善を要する事項は一定期間を附して勵行せしめる

査察員の編成は軍需監理部(或は鑛山監督局)を主體とし、陸海軍地方廳及び統制會など民間の協力を求め、本省派遣官は飽まで輔佐的な立場に立つこととなつてゐる

勤勞査察實施要項

第一、方針 軍需工場事業場の勤勞管理に關する指導及び事務運營は現下極めて不備にして勤勞者の能率向上を要することが大なるものある實情にかんがみ、これが計劃指導を目途とし、可能な限り具體的に査察を實施し、もつて生產增強の目的を期するものとす

第二、實施要領 一、査察は各軍需監理部にこれを實施するものとし、監理部長これに當り概ね左の範圍をもつて隨員とすること、監理部長は隨員に部下を代行せしむることを得、本省派遣官、軍需監理部監理官(技術)民間有識適任者、陸海軍及び地方廳その他關係官廳の參加を求むることを得

二、査察項目 工場に於ける勤勞管理事務の運營に關し、反省及び改善の指標を與へ、飛躍的生產の昂揚を期するため左の事項につき査察を實施するものとす

(1)總務管理者の部下勤勞管理の狀況 (2)工場規律、勤怠及び勤勞能率の狀況 (3)勤勞管理機構及びその運營の狀況 (4)勤勞組織及び勤勞配置の狀況 (5)給與 (6)教養、訓練 (7)生活管理 (8)その他必要なる事項

(イ)査察に當り關係書類の整備狀況の報告、關係の請求などをなすことあるも、特別の資料の作成要求は努めてこれを行はざること

(ロ)自治の指導を徹底的に行ひ所要の措置の實施に遺漏なきを期せしむること、必要に應じ要改善事項は一定の期間を附してこれが實施を勵行せしむること

(ハ)査察の成績優良なるものに關してはその經緯並に成果の顯彰に努むると共に、狀況に應じ表彰の措置を講ずること

◇備考 本要綱中軍需監理部とあるは、鑛山については鑛山監督局とす

食糧增產、民生活確保へ
內務、農商兩省の連絡更に強化

【東京電話】東條內閣の戰局政治斷行により、決戰國內態勢は一段と緊迫且つ活潑を加ふるに至り、特に內田農商相の登場は內務行政部門から多大の好意を以て迎へられ、內田農商相の提唱する內務、農商兩行政の緊密一體化問題は早くも國內行政運營に劃期的な強化を期待さるゝに至つた、即ち內務省は從來地方行政運營の面強力化を希求し、この點內田農商相の持論と一致するのみならず、農商相がこの實行力にものをいはせ行政の壁を打開し現下內政面における最重要問題たる食糧の增產および國民生活の確保を目指して邁進する以上、當然內務、農商兩省の緊密なる協調體制が確立さるべきものとしてその動向を注視してゐる、以上の方向の具體的現れとして注目されるのは兩省の人事の交流であり、兩省とも既に交流の機運が漸次實現をみることになつてゐるが、更に中央權限の地方移讓による地方責任體勢の強化は、必然食糧政策を中心として農商省と地方廳との關係が最も重要問題となるから、今後の內政面においては、安藤內務、內田農商相が內閣の推進力となつて行くべきものと期待される、從つて今後、內田內政運營の方向を檢討すれば、特に地方行政面に於いて解決の方向に向ふべきものとみられる

一、地方行政協議會の機能強化 參事官の定員充足を初め陣容の強化問題は急速に實現さるべく、軍需監理部との連絡協調もこれまた急速に解決をみるであらう、更に進んで協議會長が積極的に特別地方廳との系統を緊密化し、戰力增強に對する綜合行政の實質的效果を發揮するため、何等かの形式を具體化するであらう

一、特別地方官廳と都道府縣との問題 地方綜合行政廳たる都道府縣廳を主體とする地方行政の綜合運營の立場から、今後特別地方廳の相互連絡調整問題は必然的に考究されるであらう

一、府縣廳に於ける經濟部の擴充強化 地方廳事務の增大に鑑み既に大阪府經濟部の昇格を斷行したが、更に經濟部の事務激增に伴ひ食糧部、鑛工部、或は經濟第一部、經濟第二部といふが如き部制案がかねて議案となつてゐるが、行政簡素化の折から徒らに機構を擴張することは好ましからず實現をみないであらう、しかしながら農商省關係の中央權限が廳縣かつ地方に移讓をみるならば、これを要務とするならば、これも必ずしも不可能ではないであらう

生產、末端配給など
戰力增強へ 四諮問事項

【京城】國民總力朝鮮聯盟では時局に即應し別項の如く戰力增強に關する四諮問事項に對し、右につき廿二日午後一時より京城商工會議所に於いて打合會を開催、穗積委員長、主査委員會合、本部別委員長各部門委員會、議長出席、本府より文書課長山名書記官出席し打合せを遂げた、諮問事項左の如し

諮問事項

一、鑛工、農林部門に於ける計劃生產並にこれに伴ふ計劃輸送の完遂を必須とするため採るべき具體的方策如何

【註】懸案事項】商々の企業綜合の完遂を計るため現に採りつゝあり、又は將來採らんとする增產方策に付き詳述を求む

二、都市及び農漁村に於ける浮動購買力の封鎖吸收に關する具體的方策如何

三、青果物、鮮魚介類の配給統制並に公定價格制度の改善に關する具體的方策如何

卒業生使用制限
乙種工業學校にも擴大

【東京電話】從來甲種工業學校程度以上の卒業生にのみ適用されてゐた國民勤勞動員令による使用制限の範圍を、乙種工業學校卒業生にも適用することになつた、技能者の需要が漸次增大するにかんがみ、學生である乙種工業學校卒業生の配置を適正ならしめるためで、四月一日の卒業生から適用する

このいはゆる甲乙の區別とは國民學校初等科卒業の後入學五ケ年の課程を修める工業學校、或ひは國民學校高等科卒業三ケ年の課程を修了したものをいふので、乙種とは國民學校初等科卒五ケ年(夜間は四ケ年)或は國民學校高等科卒二ケ年(夜間は三ケ年)の工業學校で、同時に各種學校についても夜間授業のものを除き右に準じて指定し、また指定學科についても實業學校のみにつき紡績科及び木材工藝科を新たに加へることになつた

なほこれまで乙種工業學校卒業生の就職申請は毎年六月末日をもつて締切つてゐたのを三月末日に繰上げることになり、この制限令は昨年九月卒業生から適用される

朝鮮視察へ
翼政所屬四氏

【東京電話】翼贊政治會の所屬議員今井健彦、小林錡太郎、木下義介、貴族院議員松本忠雄の四氏は同會事務局幹部を帶同朝鮮の食糧增產、大陸物資輸送問題視察のため廿五日午後八時半東京驛發で朝鮮に赴き約三週間に亘り各地の情況を視察の豫定であるが、日程次の通り

二月廿七日釜山着東萊一泊▲廿八日釜山港視察、午後八時十五分釜山發▲廿九日午前八時京城着、總督府訪問▲三月一日午後八時廿分京城發▲二日午後九時四十分淸津着一泊▲三日淸津港其他視察▲四日雄基視察▲右午後四時廿分雄基發羅津へ▲右歸途十三日午前九時四十分安東着▲十四日午後一時半麗水着(大田經由)▲十五日午前十時五十分麗水發(大田經由)▲十六日午前七時廿分釜山着

日本に永久の感謝
捕虜も讃ふわが正遇

【ラングーン廿一日同盟】戰局の苛烈化に伴ひ焦燥する米英のわが統治に對する謀略の陰險さは益々甚しくなつて來たが、敵はこの人道を無視した國際法違反をはじめ、日本軍の非道を宣傳し、その非道を蔽はんとして、日本が捕虜を虐待してゐるとのデマ放送によつて躍起になつてゐる、しかしながらわが國の捕虜待遇が公正妥當であることは萬國赤十字社の調査によつて明かであるが、一昨年わが軍のビルマ進擊の際捕虜となつた英軍少佐ホブソンは最近次の手記を寄せて日本軍の捕虜待遇の正當なる點を明かにしてゐる

【手記】私は一昨年五月一日北シャン州モン・ユにて日本軍の捕虜となつた。私は多年滿洲國に住み日本にも一回旅行したことがある、滿洲では英米領事館に勤めてゐた關係上、あらゆる階級の日本人と接觸する機會があり、また多少の日本語や日本人の習慣を學ぶことが出來た、日本人はよくもの判りがよく親切で、外國人と比べて理解深く、外國人は平氣で作法を無視するが、日本人にはそんなことはない、また日本人は非常に快活で寛容だ

砂糖だとかココアなどをもつてゐる場合は捕虜の私に何時でも分けてくれたが、われわれとしては心から嬉しかつた、バーモでわれわれは日本兵と一緒に川で水浴をしたこともある、私は日本の食物が好きなので生活も樂であつた

日本の兵士について特に私が心を引かれたことは戰友同輩の間に溫情が籠つてゐることである、ワンテンで最後の夜を送つた時、日本の兵隊は私に鯖缶の魚やミルクさへも與へてくれたが、これは私にとつては嬉しいもてなしであつた、ワンテンからメイミヨウへのトラック旅行の際にも護衞の日本兵は非常に親切で私に給與品を分けてくれた、メイミヨウでも日本軍當局より衣服や敷物の配給を受けた、當時手に入り悔くかつたパンやビフテキまでも與へられた、私はこのことを細々と述べるのは、これらのものは日本軍の配給の中にはなく、軍當局が特に苦心して私に分つてくれたのであるからだ、私の三名の護衞兵は次々交替したがかれらはいづれも非常に親切に私を待遇してくれた

私はバーモ、ワンチン、メイミヨウ、マンダレーの途中で日本軍將校から受けた親切に對し深く感謝の意を表してゐる、わが國は今戰爭中であるが、若し教養ある英國人が日本人に對しもつと理解があれば、日本人もまた英國人に對し更に深い理解をもつて臨んだと思はれる、私の經驗によれば個人と個人との間には何ら感情のあるものではない、その後私は某部隊長にもしばしば面接の機會を得たが、かれは最初から私を人間の交際として待遇してくれたのみならず、常に助言や友情によつて私を勵ましてくれた

私は若し米英國民がもつとよく日本人を知り、最初から日本の立場に深き理解をもつてゐさへすれば今次の戰爭は起らなかつたものと思ふ、私の如く滿洲に住み日本人と共に働いてゐたものにとつては、この數年間日本人が不幸をもつてゐたことが諒解出來る、日本人が國際聯盟を脫退する前に米英兩國政府が日本との意見の相違に關し更に考慮しさへすれば、今日の如く多くの血を流すこともなくして濟んだものと信ずる、最後に私は捕虜となつてから二年間、第一線の日本軍將兵が常に親切に待遇してくれたことを喜んでここに述べることが出來る

目標二百八十六億圓
貯蓄取扱機關資金吸收額

【東京電話】昭和十九年度國民貯蓄目標額三百六十億圓のうち、六大都市所在都府縣別割當に關しては廿一日決定を見たが、大藏省では引續き貯金保險局、銀行、信託などの貯蓄取扱機關別資金吸收目標額を決定するため廿二日午前十時本省で貯蓄取扱機關別資金吸收目標額協議會を開催、協議の結果、十九年度の貯蓄取扱機關別資金吸收目標額を左の如く決定、國民貯蓄目標額三百六十億圓の七割九分強に當る二百八十六億圓を各貯蓄取扱機關において資金を吸收することになつた

なほ今回決定した各貯蓄取扱機關別資金吸收目標額の前年度に對する增加割當は左の如く、市街地信用組合八割七分五厘を筆頭に郵便貯金七割三分八厘、組合金融六割九厘、信託五割七分一厘と大幅增加を示してゐるが、貯蓄銀行のみは普通銀行との合併により銀行數が減つたため七分六厘の減少となつてゐる

◇昭和十九年度國民貯金取扱機關別資金吸收目標額(單位百萬圓)

	十九年度目標	比較增加率
貯金保險局(合計)	[illegible]	[illegible]
(イ)郵便貯金	[illegible]	[illegible]
(ロ)簡易生命保險及郵便年金	四一〇〇	[illegible]
普通銀行統制會	[illegible]	[illegible]
中央銀行統制會	[illegible]	[illegible]
地方銀行統制會	[illegible]	[illegible]
貯蓄銀行統制會	[illegible]	▲[illegible]
信託統制會	一一〇〇	[illegible]
生保損保統制會	[illegible]	[illegible]
無盡統制會	[illegible]	[illegible]
組合金融統制會	[illegible]	[illegible]
市街地信用組合統制會	[illegible]	[illegible]
總計	二八六〇〇([illegible])	[illegible]

備考 ▲印は減、括弧內は當初預金を含みたる金額とす

重慶軍から人的資源を
對日反攻へ再び大陸基地重視論

【リスボン廿日同盟】マーシャル作戰ならびにトラック島攻擊を契機として米朝野の一部には早くも根據なき樂觀論が擡頭するに至つたが、當局ならびに消息筋では依然太平洋戰の前途は困難とされてゐるほど、安易なものではないとの自信が有力で、特に去る十七日西南太平洋反樞軸軍司令官マツカーサーが『日本を破るには陸海空三軍一體となつて猛攻を加へる以外方法がない』との言明を行つたため、目下米國內では裏面米國の作戰が極端に遲れてゐる點に注目するもの多く見られる、例へばニューヨーク・タイムス紙は十八日の紙上でミニッツ提督のトラック島攻擊にも拘らず、對日戰の困難を指摘する空氣が輿論的に強い模樣である、さらに以上の自說と並行して米言論界に擡頭して來たことは注目すべき現象で、これは一月九日のミニッツ發表及び十日の在支米軍司令官スチルウエルの言明ならびにマツカーサーの言明の如く、日本軍を打破する唯一つの路は日本本土において日本陸軍を擊破することであるが、この日本本土に至る最短路は海軍および空軍の援助を得て支那より攻撃する途である

マツカーサー聲明の線に沿つてサン紙のワシントン特派員ペリーはマツカーサー聲明に對するワシントン筋の反響を報道し『日本に對する攻撃の前途は日本の內部的位置は日本を打倒する重要要素である。しかしながらこの理論を實踐することは支那に對する補給線の不足といふ事實によつて現在のところ極めて困難といはざるを得ない』と述べてゐる。しかしてこの支那重視論に含まれてゐる重要要素の一つである重慶軍の能力に對しては悲觀的見解が強く、ここに米國當局の最大の惱みがあるわけだ。週刊紙ユナイテッド・ステーツ・デーリー主筆ローレンスは以上の優越論を代表次の通り論じてゐる

重慶軍はソ聯が歐洲において反樞軸軍に寄與してゐるところをアジヤにおいて行はねばならぬ。そのためには重慶は人的資源の面に當るべきであるが、しかしたとへ重慶軍がそれを負擔しても、われわれは戰爭に疲弊した重慶の軍事能力に失望するやうなことになるかも知れないが、その場合にはわれわれの最後の望みは海空よりする封鎖となるものであらう。いづれにせよ現在の情勢から見れば反樞軸軍は一九四六年までに太平洋戰に勝利を得ることは困難であらう。現在の太平洋における反樞軸軍の成功は重要ではあるが前途に橫つてゐる大事業は日本に對する最終的侵入を行ふため支那の人的資源を組織することである。反樞軸空軍がドイツの工場を爆擊してゐるやうに日本に對して爆擊を加へ得るためにはそれ以前に日本の近くの支那大陸に飛行場を持たねばならぬ、多數の重爆を使用し得る飛行場を手に入れるためには反樞軸軍は厖大な軍隊を人的に充た裝備の上で再編成する必要がある、これに加ふるに反樞軸軍は過去二ケ年餘にわたり獨ソ兩軍が展開して來つたやうな大規模な作戰を海岸沿ひの支那平原に展開しなければならない、しかしてかゝる大陸軍に對して補給を行ふためには米國から直接援送船團を派遣する必要があり、さらにこれが前提條件として支那沿岸に港灣を獲得しなければならない

重慶軍の再編成には今後二ケ年を要すると考へられるが、若しこれを一九四六年初頭までに完成し得るならば、われわれは驚くべき前進をなすことが出來るであらう。一九四四、四五の兩年度中に重慶軍を强力に再編成するといふ問題は一に補給如何にかゝつてゐる。若し米國が一九四五年の夏以前に裝備品を送り得ない場合には一九四六年までに日本軍を海岸線から驅逐することはほとんど期待出來なくなる。要するにわれわれは我々の前途に橫つてゐる困難を過少評價してはならない

地方參事官會議

【東京電話】二月の定例地方參事官會議は廿二日午前九時十五分より內相官邸で開催、內務省側より安藤大臣、新任地方局長以下關係官、參事官側より相川東海地方參事官以下地方參事官出席、まづ內務省關係の打合せに入り、地方行政協議會の機能に運用につき過去半歲にわたる經驗に基き協議を重ね、參事官より

一、協議會機能強化のための擴張擴充

一、最近協議會の事務增強につき陣容の強化、特に協議事項の定員充足などの要望あり、ついで軍需省關係に移り、中村勤勞局長より勞務動員につき說明あつて協議、正午休憩、午後一時再開、軍需省山崎總局長より木造船建造につき說明、同二時より軍需省關係の打合に入り軍需監理部の職務と協議會との連絡調整につき協議を遂げ同三時散會した

甘藷 增產の秘訣 (1)

食糧の增產確保、これは勝ち拔くための絕對要請である、日本を一體とする食糧の自給計畫は如何なる困難、犧牲があらうとも完遂せねばならぬ、米を始め雜穀を補ふ甘藷の增產はまた必要欠くべからざる計畫である。本社は甘藷增產のため、目下來鮮中の內地甘藷栽培の權威者と、半島の篤農家の參集を得て、甘藷增產を語るの會を開催した、以下は甘藷增產及び栽培に最も重要なる體驗の甘藷增產の秘訣である

佐々木 時間の關係で大體項目別に話を進めたいが、先づ品種の問題を取上げて見たい、朝鮮は御承知のやうに現在『七福』『元氣』この二つしかない、これは增收性の品種ではなく、貯藏性が強いから或は味がいゝから殘つてをるのである、所がさういふものは現在に於ては時局に向かない、多少は貯藏性が惡くてもこれからは澤山とれるし食糧の增產に貢獻し得るといふ品種でやることが必要であり、從つて現在の『七福』『元氣』は品種を變へなければならない、これについて山內さんどうぞ……

山內 品種については色々考へられるが、私の考へでは貯藏本位ではなくして、收穫もいゝし、貯藏も出來るものでなければならない、未だ十分な調査をしてゐないからこれがいゝ、あれがいゝといふことは發表出來兼ねるが、今のところ『沖縄』とか『神屋』とか或は『九州』の三種を試驗してゐる。これ等の品種と在來の『元氣』とを比較すると……

田村 私は昨年『七福』『農林一號』『金時』『吉田』『紅赤』の六種類を作つた、從來は水芋を作つたが、食べてもまづいといふ關係から澱粉の比較的高いものを作つた、各々十坪づゝ試作して見たが『七福』が廿六貫四百、『元氣』を標準にして二割の增收である、『農林一號』が廿四貫六百、一割六分の增收、『沖縄』が廿三貫六百、一割三分の增收、ところが『金時』は七分の減收、『吉田』は一割の減收、『紅赤』は三割の減收である

私の地方では『七福』は非常によくとれるやうであるが、今迄は餘り作らなかつた、しかし大體に於て作り易い、しかも苗の仕立ちが非常に宜しい、これなどは溫床でなくて冷床でも結構である、かういふ點から見て『七福』は決して捨てるべき品種ではない、來年から相當『七福』を積極的に作らうと思ふ『農林一號』も『元氣』より一割六分も增收になつてゐるが、葉が比較的に多くて、肥沃な土地に作ると收穫を減ずる、『沖縄』は土地が肥えてゐてもよく出來る、しかしこれは芋の數が揃ひ合ひつかない、こんな(土瓶位の大きさ)大きい芋は珍しくないが五つか六つしかつかない

"安全性"のある品種
澤山採れることが第一

天野 朝鮮に適した品種としてはならんが、結局朝鮮の氣候から見て貯藏に弱くないといけない、朝鮮は內地と違つて冬の溫度が非常に低いからどうしても貯藏の點が安全なものでなければならない、種芋の自給が出來なくて、これが爲め當局では既に分讓してゐるが、さういつた貯藏の強い品種が第一必要だと思ふ、それから

て『農林一號』は非常に將來性のあるものと思ふ

牛來 味も濃厚であるし私もいゝと思つてゐる

佐々木 一般にいふと朝鮮の品種は勿論增收性のものでなければならんが、結局朝鮮の氣候に適しないといけない、苗の技術が朝鮮は非常に下手である、或は苗のさす時期が遲れる、或は寒の耕作が出來なかつた後作でやつてをるから、その點で苗をさすのが遲れるといふやうな點が作の品種がいゝといふことは無論がいゝ、この品種が、出來るかといふ點に大いに考へる

牛來 私は今朝鮮に於て大衆的に收穫を增すためには技術よりも寧ろ品種だと思ふ、つまりどういふのがいゝかといふと晩植の品種がいゝ、どうしても朝鮮では麥の刈入れが六月の中旬から下旬頃であるから、それから植ゑても相當の收穫を上げるといふ品種が一番いゝのであつて

育苗とか防霜といふのは第二で、大衆的に收穫を上げるには晩植でも十分とれるもの、つまり栽

從つておそめのきく品種ですね、さういふことにあると內地でいふ『神山百號』とか『農林一二號』『護國』といふことになるが、しかしおそめのきく品種であつても夫々短所をもつてをり

出席者

內地側(順序不同) 愛知縣甘藷指導者天野喜松、德島縣篤農家田村留作、大日本報德社石原民次郎

半島側 水原農事試驗場技師佐々木四郎、全南務安郡山內吉一、慶南晉山郡道農會勸業課牛來千里、京畿道富川郡原田國一郎、全北泉岩郡富永八倉

例へば『神山百號』は早くて良山とれるけれどもその代り苗たちが惡い『護國』は『沖縄』よりは遲く植ゑても苗たちがいゝが、しかし早くさすことが出來ない

牛來 私は今朝鮮に於て大衆的に…その點地域的にあの品種がいゝといふことは無論あるといふ

增がたやすい、收穫のよいもので、私のやる慶南では矢張り『沖縄』は早くても『元氣』『護國』『沖縄』をやつてゐる

なほもう一つ見逃せないのは『農林五號』で勿論『沖縄』のやうな大收穫はないが、七月々末植付ゑて五百貫位とれる、味もいゝ

佐々木 七月末植ゑて盡くとれたか

牛來 三百貫とれてゐる、兎に角大衆の收穫を引上げるには安全性の品種が一番よい

佐々木 大體今言つたやうな品種については、農事試驗場の方で人工的に今、花を咲かせて交配をやり、その種から所謂實生の芋を拔び、その結果大體非常に有望なものが出て來て、收量の點からいふと『神山百號』より遙かにいゝ、貯藏しても絕對大丈夫だといふものを出してゐるが、これは今增殖をしてゐる最中で、これが增殖するにはあと大體三、四年かゝるので、それを待つて樂にやつて行くより仕方ない

相當の期間を要すると思ふ、從つてそれを待つてゐたので出來る計劃に合はないといふことで、今年は『神山百號』と『護國』これだけでやる、ひとまづ增殖してゐるので、これを增產に振向けて殖やさうといふ計劃でやつてゐる

それにしても殖やす速度がなかなか遲いので、かういつた事業に利用する國民の增產といふ點に就いて、反當收量を增加する必要があると思ふ

牛來 三年位かゝると思ふ

山內 私は『護國』種を二ケ年やつたが兩方とも甘藷餘出しながらも反當七百貫ばかりの收穫を得た

內地鋼確保へ
粕谷事務官東上

鑛工局、鋼管鋼工業會の整備…述べることが出來る

海員養成所の締切延期

【東京電話】遞信省直轄各養成所高等海員養成所では、本年四月採用の生徒を目下募集中で願書受付は二月末日までとなつてゐたが、決戰下更に優秀な生徒を多數收容のため締切期日を三月五日まで延期した、なほ入所試驗は三月九日から三日間身體檢查と數學(代數、幾何)英語(英文和譯)の學課試驗と行ふ、入所志願者は願書用紙、志願手續など左の四個所に照會對入用求する

▲大阪商船學校所在地▲高等海員養成所▲岡山縣兒島郡

先に所要する內地依存鋼材の確保は最近とみに窮屈となり、軍需品をはじめ重要鑛物等の生產增强に影響を生ずるので、この內地依存鋼材の確保を圖るため廿二日本府企劃課の粕谷事務官に鋼本鋼材統制會資材部長、藤田鋼材課次長が東上、關係當局と折衝することとなつた

なほ現在鮮內鋼鐵、輕金屬工業をはじめ重要物資の生產增强は喫緊の急務であるが、十八年度第二、四半期の鮮內鋼鐵需給は內地側においても未だ充分に確保されてゐないので、今後は割當期間內の確保を目指し重要物資の生產增强を推進すべく關係官民間で萬般の對策を攻究中である

ひで、入荷量や配給品目によつては、好き嫌ひや我がまゝなど出來ず、場合によつては、手ぶらで歸らねばならぬ日があるかも知れない▲どうしても嫌ひな魚があつたとして、買ふのを控へたからといつて、けふの權利を明日主張することは許されず、まして日によつては、輪番制といふことも當然に考へられる▲多少の不自由は忍ぶとしても、今までより以上に、鮮魚にありつけるといふことに對して先づ『この戰時下に』といふ有難さを感ずることが先決條件で、折角實施されるこの制度も、隣組協力がなくては成り立たない▲早く買はねば歸るからと、朝早くから行列を作つたり、通帳を持たない者にも內緒で賣るといつたやうなことは、あり得べきことではないのだが、念然ないとは斷言出來ない▲物の配給、特に戰時下の食糧の配給にあたつては、供給者側も、需要者側も、何故に配給制によらねばならなくなつたかといふことを篤と身にしみて、考へ直すべきであつて、自分本位は禁物である▲これは魚の配給だけの問題でない何とかいひながらも、配給機構は徐々に整つて來る。これから後のいろいろな物の配給についても、これを生かすか殺すかは、一にかかつて賣る者、買ふ者の道德によることを考へねばならぬ。

いろいろと苦情の種であつた鮮魚が、來月あたりから通帳制になつて、各家庭へも圓滑に出廻るやうになると聞くことは、近頃での朗報である▲然し、これで好きな魚が存分に食べられると考へるのは大きな間違

血戰錄

淸算取引來値(廿二日後場) 淸算長期

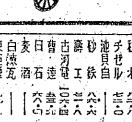
銘柄	先引	銘柄	先引
高周波	—	マグネ	[illegible]
遊仙	—	鐘工新	[illegible]

大阪長期

銘柄	先引	銘柄	先引
日立	[illegible]	日立新	[illegible]
郵船	[illegible]	同新	[illegible]
詩琳	[illegible]	長期	[illegible]
不二越	[illegible]	洋べ	[illegible]
製鋼	[illegible]	砂鉄	[illegible]
日華紡	[illegible]	大機工	[illegible]

東京長期

銘柄	先引	銘柄	先引
富士紡	—	同新	[illegible]
帝織	[illegible]	帝織新	[illegible]
帝人	—	帝人新	[illegible]
東亞麻	[illegible]	麻糸紡	[illegible]
日立	[illegible]	同新	[illegible]
日淸工	[illegible]	岡本	[illegible]
不二越	[illegible]	昭和電	[illegible]
日鐵	[illegible]	同新	[illegible]
郵船	[illegible]	同新	[illegible]
新潟	[illegible]	三重工	[illegible]
神戸鋼	[illegible]	荏原	[illegible]
小松	—	同新	[illegible]
池貝鉄	—	兵器	[illegible]
三菱鑛	[illegible]	石原	[illegible]
東製鋼	[illegible]	特鋼	[illegible]
鋼管	[illegible]	同新	[illegible]
大同鋼	[illegible]	同新	[illegible]
鉄興社	[illegible]	電冶	[illegible]
高周波	[illegible]	磐城炭	[illegible]
北炭	[illegible]	同新	[illegible]
秋木	[illegible]	日電工	[illegible]
チゼル	[illegible]	同新	[illegible]
池貝自	[illegible]	東洋ベ	[illegible]
砂鉄	[illegible]	二ツケ	[illegible]
壽工	[illegible]	日ビス	[illegible]
古河電	[illegible]	三菱電	[illegible]
曹達	[illegible]	東曹達	[illegible]
日石	[illegible]	同新	[illegible]
麦酒	[illegible]	同新	[illegible]
白煉瓦	[illegible]	同新	[illegible]
東亞煙	[illegible]	同新	[illegible]
滿煙	[illegible]	三越	[illegible]

車燃代策國
各種乘用馬車

合成工作所
京城府中區林町八八 電話本局②六八二六・七八二六
(型錄進呈 參四錢切手)

毛の薄きお方へ
專門の頁刺小町を
試し下さい、毛根に刺戟を與へ、脫毛、ハゲ、無毛症、禿頭、等でお困りのお方は今直ぐ小町をお試し下さい、毛根に頭皮の營養と活力を與へ正しく發毛を促し毛を蘇らする家庭治療で實驗者から大變に喜ばれてゐます。
(適量)休職諸付說明書は左記へ申込下さい 無料送呈致します
大阪市浪速區元町五丁目(南京)
百春堂藥院
振替大阪一〇二〇八六番
小町 特製壹圓七十円 郵税(送料)(十六錢)
安賣家庭文字先生子九日

敎心本舖發賣品
胃腸を強化し 骨組みを丈夫にする
ノメバー錠
獨特の製法による哺乳動物の特殊活性發育劑
文献進呈
定價 一圓、三圓、五圓、各種
各藥店にあり 品切れの節は發賣元へ御注文乞ふ
製造發賣元 敎心製藥所
東京都京橋區八丁堀二ノ二 振替東京三五二七番

男性ホルモン
ユーステロン
錠劑 注射
藤澤藥品

三月號 婦人俱樂部 定價四十錢
米英の婦人を擊て 森 佐
☆擊ちてし止まむ(三月十日—陸軍記念日)☆
戰局苛烈！ 撤米英婦人は起ち上つた—今こそ日本婦人は起つて彼等を斷じて擊て
▲御製に拜す臣民の道……
▲後續部隊異狀なし(二千の若人と陸軍整備科士官)……山本和夫
▲決戰日本のお母さま……今井郁子
新揭載 現代小說 娘・妻・母 富澤有爲男
かくて神風ぞ吹く 菊池寬
▲戰友愛 翼賛三中尉と教習
▲日本婦道記(第の米國)……山本周五郎
春の子供ブラウス29の型
古毛糸、殘り布を上手に利用して出來る、洋服同ブラウス。
▲夏生洋裁獨習講座型紙の作り方
▲新入學の兒童通學用品一揃ひの作り方
▲主婦の防空必携
▲家人馬鈴薯の多收穫法
▲隣組共同生活
大日本雄辯會講談社

朝鮮科學普及協會監修
科學雜誌 科學時代
京城府後援 紀念 科學館
七號出來・內容目次
稀有元素 朝鮮の稀有元素資源の話……木野崎吉郎
特別寄稿 小藤石……市川弘文
無機化學とその工業……西川九藏
日本的科學確立の途……加藤與五郎
南方建設と科學戰……多田禮吉
叢林(2)……高木五六
日本のアルミニューム工業……松山祝
模型グライダーの正しい工作法……岩越勳一
乙未義塾と其の頭……松月秀雄
椰子の水と旅人の木……藤野健太郎
興味溢るゝ記事・常識科學記事滿載……岩佐彥二
(全鮮書籍店にて發賣)
京城府中區長谷川町九三
東京都書籍株式會社京城支店
振替京城三四四三三番

燦たり不滅の偉動
海軍々屬百柱の英靈
忠靈・歸還せり
後藤鎭海警備府司令長官談

後藤司令長官

【鎭海電話】既報＝海軍々屬故原文夫氏以下百柱の南方戰線に殉難した海軍々屬の合同海軍葬儀は十八日午前十時から鎭海警備府の手によつて盛大に執行したが、百柱の英靈中には壯烈太平洋の眞只中に屍を沈めたもの、或ひは壯烈な戰場に身を挺して皇軍と共に玉碎した人もあり、不幸にして遺骨の收容が出來なかつた向もあるので特に當日の式場において後藤鎭海警備府司令長官は遺族に對してそれを述べ"遺骨はあらずとも今英靈はこの地に歸還せり"と懇ろに一同を諭したが、式後同日遺族に對して行つた挨拶の談話を發表、今時に於ける大戰果が全く一億國民の"みづく屍、草むす屍"の決意によつてこそ初めて米英擊滅の實を擧げ得るものであることを強調した、なほ後藤司令長官は武人の嗜みとして平素より各所に遺髮と爪を遺し、又毎年元日には必ず遺書を認めるなど、典型的な武人としてその心構への程を示してゐる

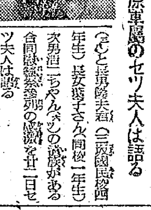
鎭海警備府司令長官として御遺族の皆樣方に一言御挨拶申上げる、故人は何れも今次の大東亞戰爭に際り大命を奉じ勇躍第一線に出動し寇敵米英擊滅に當り遂に戰半にして壯烈なる戰死を遂げられ又は病死其他の事故の爲散華されたのであるが、齊しく皇國非常の時にただ一身一家を忘れ赫々の輝かしい功績を殘して遂に君國に身を捧げ大東亞建設の尊い人柱となり皇國民として又臣下の忠節これに過ぐるものはなく故人の御名譽はいふまでもなく御一家御一門の榮譽この上ないとであるが、一家の支柱を國家に捧げた皆樣の心中は推察に餘りある次第である、國家としても日本國民としても故人の忠誠に報ゆるため遺族の御世話は出來る限り盡す、今後は名譽ある遺家族として一層愛國の道に御精進され故人の忠誠を益々光輝あらしむると共に御一門の聲譽を高められんことを切望する、尚又本日御祀りした忠靈の中には壯烈なる戰闘のため又は船と共に海底深く沈んだため遂に遺骸の收容の出來なかつた方もある、然し遺骨は歸らなくとも忠靈は正しく御歸りになつて今後永久に國家の守り一家の守りの神となつたのであるから此忠靈を厚く御祀りして故人の英靈を慰められんことを望む

尊き英靈氏名（括弧內は遺族）

鎭海警備府發表 十八日午前十時執行せられたる合同海軍葬儀における海軍々屬百柱の英靈氏名は左の通り

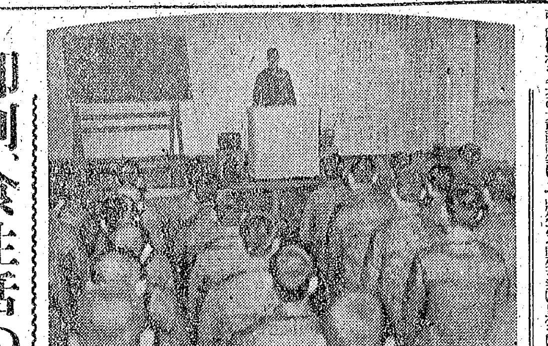
原文夫（京城府西大門町一二七原隆夫）▲豊島富藏（大田府大興町五〇八豊島榮一）▲山川輝元（忠南禮山郡沐里六五一山川正雄）▲三本鎭來（慶北尙州邑鶴山町一二四三本石岩）▲松田米甫（全南羅州郡羅州邑錦町五七ノ一松田米雄）▲玉山光遇（慶南方魚津面東部里三七〇玉山文一）▲高島明學（全州府華山町二七〇高島龍錫）▲平山利盛（忠北報恩郡馬老面世中里六二ノ一四平山大照）▲滑川昌變（京畿道仁川府松峴町八〇滑川弘植）▲金澤哲雲（仁川府松林町一二三金澤利一）▲赤城光根（京畿道平澤郡玄德面赤城吉根）▲赤城近烈（忠北槐山郡道源里二五四赤城健俊）▲金原留模（忠北沃川郡郡西面膺岩里金原達伊）▲朴長雲（平北新義州府彌勒洞一二七金三利）▲松本道志（木浦府竹橋里五七三松本良子）▲梁川泰憲（慶南東萊郡北面老圃里八九五梁川泰淵）▲岩本時烈（京畿道安城郡寶蓋面中沃里四〇八岩本順德）▲金谷博美（全北錦山郡錦山邑南里三三一金谷博司）▲國本春根（忠北淸州郡外川里一七五國本明根）▲川本甲出（忠北永同郡上村面弓村里四六一川本禮文）▲竹本勝一（忠北永同郡上村面大海里七二一竹本丁任）▲木川昌義（京畿道開城府滿月町二四六木川シノエ）▲菊本容舜（忠北永同郡陽山面棲樓里六九三ノ二菊本元衛）▲山元福同（全南高興郡占岩面大龍里六一九山元日俊）▲梅田一龍（忠北永同郡陽山面柯谷里三〇〇梅田蘇吉）▲金本性煥（全南順天郡順天邑柳谷里二七金本義植）▲佳山昌鎬（全北益山郡咸悅面五里五四佳山鎬禮）▲金田大用（忠北永同郡陽山面飛鳳里三五三ノ二金田再學）▲木戸康允（全北金堤郡金山面龍湖里六四八木戸啓允）▲金南洙（全北井邑郡山外面貞良里金哲洙）▲安田源龍（忠北永同郡陽山面柯谷里三七〇安田錫柱）▲金澤元東（全北鎭安郡富貴面三項里一二三金澤福丹）▲國本宗雨（全北井邑郡新泰仁邑七溪里三一國本文發）▲越村癸乭（忠北永同郡上村面弓村里四四三越村宋分）▲池原相玉（全北井邑郡古阜面白雲里西三一池原學述）▲富岡輔榮（忠南唐津郡順城面玉湖里一四〇富岡輔貞）▲松原之興（忠南牙山郡新昌面住德里一三一松原之烈）▲岩山炳哲（忠南牙山郡溫陽邑豐基里一五七星山炳浩）▲長谷錫浩（忠南唐津郡牛江面新村里三六一長谷安順）▲成光奏榮（忠南牙山郡新昌面南城里四二七成光啓變）▲川本甲淑（忠北永同郡上村面弓村里四六一川本甲任）▲金子佐石（忠北永同郡上村面柳谷里二〇八金子連伊）▲高本福錫（全北鎭安郡程川面藤枝里一六高本永吉）▲密陽永淳（忠南牙山郡溫井面桂谷里一二三密陽次俊）▲安山竹業（全南麗水郡三日面中興里一五六安山在進）▲岡谷巷學（忠北永同郡上村面林山里四四四岡谷寶心）▲本藤壽煥（忠南牙山郡陽井面虎山里一〇一本藤壽錫）▲原田永鎭（忠南牙山郡湯井面南城里七二金田肇子）▲金田正五（全南順天郡上沙面龍龍里二一九金田顯洙）▲岩本正順（全南南原郡大山面金城里九八岩本正順）▲中本錫九（忠北永同郡深川面深川里一五八中本錫九）▲柳和助（全南高興郡古岩面良）▲張琴熙（忠北永同郡上村面弓村里三二五張福洙）▲金田在德（全北南原邑鄕校里五一二金田禮松）▲大川今文（全南海南郡門內面元頭里四六二大川小路）▲木村文啟（忠北永同郡上村面村山里四六木村在成）▲金天鍾烈（忠北永同郡上村面弓村里五六七金天甫元）▲金山亨根（全南康津邑松田里三七八金山斗淡）▲林三同（全南務安郡押海面高野里一八八ノ一林福蓮）▲安東勝然（全南康津郡郡東面鵝山里六〇一安東學冑）▲大山文杓（同五八二大山萬錫）▲金山時岩（全南康津郡鵲川面三洞里九七金山小娘）▲明本相吉（全南康津郡兵營面道龍里一九五明本申尙）▲李山義文（全南靈光郡郡南面壽祥里二六六李山福宏）▲松原啓令（全南靈光郡法聖面大德里三九五金村明淑）▲安永茲次（全南潭陽郡天邑福谷里一〇八ノ二安永國進）▲光山鶴春（忠北永同郡深川面深川里一五〇光山永德）▲金村一郞（全南康津郡學面學里三二一金村正吉）▲慶本石順（全北鎭安郡上田面月平里一二三六慶本順任）▲寧山泰興（平南龍岡郡龍月面葛峴里八七五寧山敬洙）▲金井常勇（全北鎭安郡鎭安面郡上里一八七〇金井俊男）▲本下鎭甲（全南唐津郡鴨川面鳴山里九八七本下鍇）▲陵城斗成（全北南原郡大山面金城里五〇八陵城彩龍）▲安東榮八（全南康津郡兵營面上泉町六六六安東文吉）▲池上相烈（全南康津郡鵲川面三洞里四〇八池上德山）▲淸宮福淡（全南羅州郡山浦面新道里五〇五淸山壽龍）▲金光長玉（全南靈光郡佛甲面富春里二一五金光長洙）▲川本炳元（慶北靑松郡安德面長田洞一五〇川本燮）▲豊山秀夫（全南榮山浦邑山亭里豊山舜學）▲東原在根（全北長水郡溪內面鶴德里三七四東原康十）▲新本金孫（忠南唐津郡新平面梁井里一〇九新本貞順）▲富光鍪柱（全北錦山郡南一面星明里二四一富松洪述）▲池原泰玉（全北錦山郡濟原面桐谷里一四九池原春光）▲平林允錫（全北長水郡溪內面大谷里二七三平林學均）▲田村仁秀（全北長水郡溪北面陽所里七九一田村貞壽）▲金澤學大（全北沃溝郡開井面通俱里一八八金澤泰文）▲金本鳳延（全北長水郡長水面松川里六二六金本宗玉）▲松田玉東（全南高興郡大西面雁岡里一一五松田龍國）▲山村化吉（全南光陽郡光陽面道月里七九山村正學）▲共田洛ナ（全北南原邑王亭里五一三共田在洪）▲居川正彦（京城府南米倉町二〇五ノ一九居川正義）▲金谷永喜（忠北永同郡陽山面柯谷里二一二ノ三金谷三成）▲大山長洙（平壤府紋繡町三一四大山翠淵）▲安本永光（釜山府水晶町五一七安本富麟）▲金元顯部（慶南居昌郡北上面玩石里三四六金元府煥）▲金澤學培（忠南大德郡鎭岑面內里一三四金澤光雨）▲松岡俊永（京畿道開城郡大聖面古邱里一九六松岡俊永）▲丘山乃秀（慶南金泉郡甘文面九野洞三二一丘山錫圭）

主人もさぞ滿足
故原軍屬のセツ夫人は語る



合同慰靈祭に合祀の光榮に浴した總督府鑛工局勞務課勤務原文夫氏は佐賀縣佐賀郡松梅村出身、唐津中學を卒へて總督府に入り咸鏡北道廳を經て昭和十四年十一月本府の鑛工局勤務となり同十七年八月軍屬として勇躍ニューギニヤ方面戰線で名譽の戰死を遂げた、府內崗陽町二七の留守宅にはセツ夫人（三二）と長男隆夫君（三坂國民校四年生）長女瑛子さん（同校一年生）次男道二ちやん（六ツ）の遺族がある合同慰靈祭參列の爲鎭海を訪ねた廿一日セツ夫人は語る
慰靈祭には長男隆夫と共に參列の光榮に浴しましたがその嚴肅な式典の模樣に唯々頭が下りました、南方戰線では最初の戰死者として主人もさぞ滿足のことと存じます、苛烈な決戰下何彩くの戰死者の方もおいでのことと存じ故人の冥福を祈り銃後の務めに一層努力いたしたく存じます【寫眞＝故原文夫軍屬】

率先模範たれ
總督徵用學徒に訓示



陸軍第一志願兵訓練所で一週間に亘つて嚴正なる訓練を受けて去る十七日終了した第三次徵用學徒〇〇名は內地から直ぐに入所したのを小磯總督の特別の溫情で歸郷、直ちに產業戰士として挺身せんとする固き決意を父母の膝下で築ひ、廿二日再び訓練所に戾つた、この日午後一時半過ぎ小磯總督は徵用學徒激勵のため、小林總督官を作つて來所、海田所長以下職員の出迎へを受けて小講堂に臨み、窓から綴々と射し込む四溫日和の濕かい陽光を一ぱいに受けて總督は、嚴肅な面持で聯も毅然たる訓練に一だんと引きしまつた面に生氣の第一線に起たんとする決意を漲はせる學徒全員を前に靜かに莊嚴、慈父の如き溫容をもつて一人々々の顏をぢつと見つめる總督は徵用學徒に說くのはこれで三度なのだ、第一回徵用學徒から二回、三回と淸新潑剌と若鮎の如く次々に巢立ち行くこれら學徒に頭を擡して烈々說き來り激勵する小磯總督である、總督はおもむろに口を切る

『苛烈なる戰局に直面し斷じて勝たねばならぬ必勝不敗の態勢を確立する秋、その戰力增强の第一線に起つて行かんとする諸子に接するは洵に欣快である、堂々たる一個の人間として生產增强の最前線に指導者たるべきと共に社會の陣頭に進む諸子に對して私見を述べたい』と冒頭して

『朝鮮における現下の統治に就いては明治四十三年韓國併合に際して賜つた詔により歷代の總督が一視同仁の大御心を體して統治し來つたのである、朝鮮はその當時に比して現今は格段の進步發展を遂げてゐる、さらに高麗、李朝時代から見ると全く昔の面影を留めてゐない、現在內地の人々でも結構の陶冶されてゐぬ人が少くない、鎖國の夢

精神的基調

から醒めてゐた日本は、世界の情勢に目ざめて急激に物質文化を取り入れた、この發展と共に精神的基調をしつかりと把握して行つたならば日本は更に剛健なるものとなつてゐたであらう、然し遺憾乍ら一にも西洋、二にも西洋と西洋かぶれになり日本人の面を被つた西洋人が多かつたのである、これは穢れる日本人に見習へといふのではない、人間は萬物の靈長である、人類は法令の中に住むものではない、法令や規則は人間が作つたものであり、人間は感激をもつて生きて行かねばならぬ然し諸子の中には自分は高等學府に學んだ者だといふ自慢を鼻にかけてゐる者があるが、そんなことでは駄目だ、內地人の中で朝鮮は植民地だと間違つた觀念を抱いてゐる間違つた者がゐるが、こゝで英米の植民政策は

みな支那民衆

如何なるものか、ビルマ、印度、蘭印、佛印、比島を初め植民地でない支那に入つて來てさへ金融機關を設け、この中にある資金は本國から持つて來たのではない、みな支那民衆から搾取したものだ、この金で支那に工場や會社を建てゝ苦力を使つて働かせる、この利益はみな本國に持つて行く、本國は享樂せんがために他民族から搾取するのである、これが彼等の植民地政策である、こんなものに追隨してゐては東洋の發展は阻害される、これを一掃して東洋民族が渾然一體となつて建設しようといふ時に邪魔が入つた、それは宗教である、朝鮮の儒教は立派な存在である、然し支那の表面的區別に偏執してその儒教の眞髓を把握しなかつたところに缺點があるのだ、こゝに又キリスト教が入り込んで來た、神父とか傳道者と稱して右手には愛の十字架を持ちながら左手では朝鮮において一視同仁の統治がうまく實行されたら英國の考へる植民地政策が失敗するので韓國合併の根本を覆へさんとしたのである』

總督はこゝで概括的に朝鮮と支那の歷史によつてくるその本質を明かにして檀君とは素戔嗚尊はその御子五十猛神であり內鮮は同祖同根に就いては疑ひないものであると喝破、今さら內鮮一體などと言ふまでもないことであると論を一だんと强めるのであつた

李朝時代

『歷史と傳統は嚴として消え去るものではない…の人達は聖人の道で…その本質を把握せんがためには國體の本義に透徹することだ、小磯は神がかりだと世間で笑ふものがあるが就任當初はゐたが、今では分つてくれたらしい、諸子も總督が何故に機會ある每に國體本義の透徹を二千四百萬同胞に叫ぶか分るであらう』總督の語氣は鋭く肺腑を衝かんばかりだ

『今こゝで國體本義を說く時間がないので總督が講話したものが去る十六日から京日に掲載されてゐるからそれを熟讀することを宿題とする』と學徒と約束した、さらに『諸子が志願兵へ志願しなかつたことは小磯の指導が足らなかつたのである、諸君が惡いのではない、小磯はそれ等の者を再び指導せねばならない、故に諸子を戰力增强の第一線に起たしめたのである、訓練所生活はその本質を捉む糸口である、諸子の中に徵用を徵罰だと思つてゐる者があつたならば未だ李朝時代の精神が殘存するものである

諸子の感想文等に見ると一部の者は未だ間違つた觀念を持つてゐる、さういふことでは駄目だ、そんな考へではどんな仕事をやつても成功はしない』と諄々道を踏み過つた我が子を諭す慈父の訓誡は熱を帶びて激しいが"その責任は總て私一身にある"と自己を責める小磯總督である、最後に口調を落して

『諸子はこれから產業戰士の陣頭に起つのであるが、その言動は活模範たらねばならない、人間の再編成のために努力するのだ、お互が鐵の如き固い氣持で男らしくやれ、李朝時代の殘滓が腹にあるものは一掃するのだ、精神的、物的にも內鮮差別の陣頭に起つて努力せねばならない、最高學府を出たといふことを先きにちらつかせることなく、國家の榮譽を持ち、國家存在である自己の本質を辨へて率先陣頭に起つて貰ひたい』と結びグツと一同を見廻して『どうだ、その積りで働いてくれるか、しつかり頼むぞ』と力强く激勵して壇上を降りた總督は海田所長に向つて『この中に病人はゐないか』と心配げに訊ねたのち全員の敬禮を受けつゝ"御氣嫌よう、身體を大切に"と明るい言葉を殘して三時半訓練所を辭去した【寫眞＝徵用學徒に訓示する小磯總督】

皇民の本質を理解せよ
滿洲國建國大學入學生感激

總督の講話に

滿洲國建國大學に今年入學する學生隊九十三名は同校新田助教授に引率され廿一日朝來城、直ちに朝鮮神宮に參拜、更に軍司令官を訪問したが、廿二日は市內を見學、德壽宮を參觀し、午後總督府を訪問、映畫新興朝鮮を見、午後四時から第一會議室で小磯總督の講話を聽いた、小磯總督はカーキ色のキリリとした國民服に身を固めた颯爽たる少年達を前にし、諄々として日清、日露兩役の聖地滿洲の意義を說き『滿洲を立派にして行くには皇帝陛下を中心にして形づくられてゐる色々の民族の本質をよく理解しなければならない、特に在滿百七十萬半島同胞を拔きには朝鮮統治の本質民族の本質を理解してやつてもらひたい』と大國主命の國讓りの神事から韓國併合の意義を說明、內鮮はもと同祖同根である、半島同胞は天孫民族であると內鮮一體に至る統治の本義や民族の本質を說明後に『諸君は神助による氣のやうな心境をもつて大いに活躍してもらひたい』と少年達を感激させた、なほ一行は廿三日朝京城發北行する

國民厚生の徹底へ
鮮內の無醫面に醫療講習會

全鮮二千二百餘面に無醫面はなんと驚くなかれ一千八百餘面と六割以上の多數に上り保健衞生に關する知識は極めて幼稚であるのを遺憾とし國民總力朝鮮聯盟は中央病院醫師の支援を得て「無醫面醫療講習會」を開催することになつた—これは差當り無醫面の一部に對しその指導的立場にある者を集め極めて通俗的なる衞生常識に對し救急治療を行ひ國民厚生の徹底を圖るものであり三月中旬の間に一ケ所一百面、うち一日半を講習會とし半日を研究座談會とし一道三ケ所醫師所在地で開催することになつてゐる、講師は一ケ所に二名とし各道衞生技師又は道立醫院醫師が擔當、受講者は部內の無醫面五ケ面の職員一名、學校教員一名、警察官一名、中堅人物一名を選出、愛國班指導者の外婦人指導員、金融組合職員、日婦支部幹部その他適當なる者も聽講出來ることになつてゐる、講習科目は內科、外科、產婦人科、眼科、耳鼻科、性病科、皮膚科、小兒科、齒科、傳染病科等につき通俗的な豫防及び應急手當を講習するのである

永久的な覺悟
堀內中將半島勞務者に希望

【福岡電話】增產決戰の年、航空機增產への綜合的拍車を加ふべく重工業の據點福岡に進出した福岡軍需監理部は全九州重機增產陣の總元締として强力な活動を開始したが、監理部長堀內海軍中將は半島人勞務問題に就て左の如く語つた

增產決戰下に於ける半島人勞務問題は極めて重要な問題である、現下の實狀としては必ずしも上乘とは申し難いしかし總督府の御指導と內地關係機關の努力によつて漸次改善せられつゝあることは事實であつて、我々としても大いに期待してゐるがこの上の希望としては、內地渡航の場合もう少ししつかり內地人と二心一體となつていつ迄も働くといふ肚を決めて來て貰ひたいといふことである、一年や二年で歸つてしまふんでは、せつかく習得した技術も中途半端なものとなつてしまふし、徒らに手數をかけるので國家の期待に副ひ得ない結果ともなり、本人個人の場合を考へても何らの利益にもならないと思はれる

現在半島人勞務者といへば一般に鑛山、港灣、荷役、土木等の普通勞務者であるが、自分の考へとしてはもう既にこの種の勞務のみならず進んで工業技術勞務方面へもどしどし進出すべき時機を迎へてゐる樣に思ふ、殊に朝鮮は豐富な電力を有し鑛物資源を有し將來益々工業方面への發展が考へられるのであるから、半島勞務者は普通勞務者としてこの戰爭に參與すると共に一面に於ては工業技術勞務者として貴重な努力を積みどしどし工業方面へ進出し、この方面に於ても半島勞務者の優秀性を示して貰ひ、將來はこの內地に於て習得した技術を朝鮮の內地に持ち歸り、朝鮮に於ける工業增產陣の中堅として工業發展に寄與して貰ひたいものである、人的條件が加はれば朝鮮に於ける工業發展の基礎的條件は揃ふ譯である、我々としては今後この方面に半島人勞務者の一部を指導したい意向で、これに關する指導計畫を考究中である、內地に移りしたいつもりであるから內地に來る半島人諸君もそのつもりでしつかりやつて貰ひたい、工業勞務といつても所謂學校教育の基礎教育は大した要素ではない、要は現場にぶつかつて現場で鍛へられて精進する以外にはないと思ふ

即刻、食生活の改善
戰力增强に半島總蹶起

小磯總督は廿一日の局長會議で
一、末端行政の滲透に對する積極
二、民生改善への清算
三、決戰食生活の清算
など、戰局が未曾有の緊迫に直面して、戰力增强へいまぞ直ちに半島から二千五百萬心魂を傾けるべき極めて重大なことがらを强調した、末端行政の滲透、戰時勞務は小磯總督がこれまで機會ある每に强調してやまなかつたことであるが、その中、民生改善への整備は、半島の決戰生活に厚生戰力を促してゐるのである

卽ち半島人の食生活において唐辛子が足らず唐辛子を澤山とつてある、唐辛子を無闇にとると頭腦が麻痺されて精神的にぼやけてくる、英國が謀略政策として胡椒を印度へ頭腦的に押しつけて、胡椒劑による頭腦を與へなかつた、胡椒劑によるこの"胡椒政策"をみても唐辛子は人間の活動力を鈍らせることは火を睹るより明かである

決戰生活において先づこの食生活から直ちに改善して行かなければならぬ

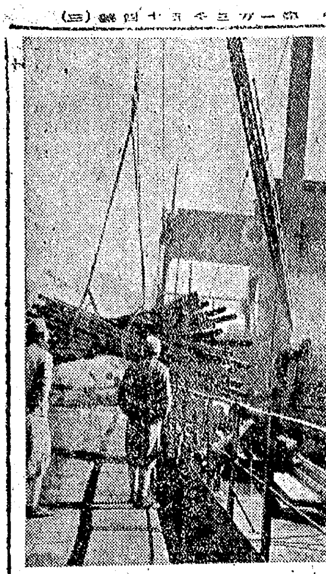
一方農村には健全なる娛樂を與へ農業增產意欲に繫いようといふのである

街路樹に、また空地にクルミを植栽すると、これの實は食用になり木は銃床ともなるのだ、次は住宅の改造である、頑民、探光の改善を研究、簡易な企業をもつて改良して行く、これは明るい生活によつて健全な精神をつくるのである、部落には信仰の中心となるべき神祠をつくり森を形成して農民の信仰と會合の中心たらしめるやうに着意するとだ、決戰意欲の向上をめざして部落を單位に靑少年の挺身隊を結成、農村部落の指導標とし挺身的存在とする、そして淸新潑剌の氣風をもつて增產へ邁進、更に兵營援護事業を興して活潑化させると共に民間にも産業戰士に對する激勵が必要であるのだ、勝ち拔くためにまた半島二千五百萬の幸のために總督府が

新刻な部面にまでに着想した戰力增强へのこれらの決戰實踐は行はるはずで、これに呼應、全民衆は國民總力朝鮮聯盟と表裏一體となり早速實行への火蓋を切る戰闘配置に就くのだ

忠 最上醬油 ウヂジフ

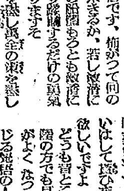
戰ふ海員に感謝を捧げよう（上）



激浪を衝いて兵器海上輸送に挺身する船員の勞苦を偲び國民的な感謝を捧げるため國民總力聯盟、朝鮮海事報國團主催のもとに來る廿日から廿六日まで全鮮に船員感謝運動週間を展開し海難殉職の英靈に祈り勞苦を讚へ、敢闘する船員に對して國民總力の誠を捧げるとともに、戰後に決戰下の海洋に注意の眼を注がせてゐる、まこと"海に生きる男"たちは、目に見えぬ形相の第一線の戰士で、險惡なる敵機、敵潛の跳梁する險惡なる水域をドシと乘り越え、兵員の渡洋作戰に、戰力增强物資を腹一杯に積み込んで一回でも輸送の回數を多くしなければならぬと南に、北に晝夜を分たず飛び拔いてゐる船舶を船出する船員たちの胸中には悲壯な決意が秘められ、死を覺悟し髮を切り、爪を切つて遺髮として大洋に挑むといふ"水漬く屍"の海員の心勞は國の期待に繫がするものがある、記者は海事關係者と〇〇港に入港した船舶を訪ね間を行ふとともに敢闘する海員魂にふれ、船中に待ち網りの陸戰者を聞き、船員の勞苦と感激への追懷を聽いた

歲月にぴたりと橫付した港の船舶は瞬々とウインチの唸りをたてゝ巨大な船腹の中から重量物のかゝつた貨物を吊り出し待ち構へてゐる貨車の上へ纜々としかも的確に置くとそのまゝ貨物の貨車は次から次へと運び去る、一方では復航に積み込む貨物が埠頭にせつせと運び込まれ積み込まれてゐる、激浪と闘ひ苛酷な海を突破して入港しても、この貨物船の船員たちは一瞬の休養も許されない、目の廻る繁しい荷役作業が待つてゐるのだ、最初に訪ねたのが、大〇丸で船長に海上輸送の勞苦を語つて貰ふ

欲しい乘組員
一船一丸、男度胸の世界


山田船長

山田船長 長い海上生活で世間でいふ勞苦とは感じてゐないだつて我々だつてひどい時化に遭ふと醉ふものです、この船に乘るといふのは總船中でノンベンだらりとしてゐるから醉ふのですよ次から次に忙しい任務と任務に追はれてゐると、少々の荒れでも醉して船醉なんてしませんよ御覽んなさい、いや聞いて御覽んなさい、船底で蒸氣罐にどんどん石炭を投げ込んでゐる罐焚きの火夫はどんな航海だつて醉ひませんそれだけ仕事が繁しくもあり、緊張してゐるからですよ

一歩港を離れると、そこはもう戰場です、水は太平洋を越えて敵のアメリカの本土に通じてゐます、敵の潛水艦に襲擊される危險も最初より覺悟です、怖がつて何の仕事が出來ませうか、若し被雷に遭へばこの船もろとも殉國するだけの覺悟は常にありますぞ、總ゆる人事を盡し萬全の策を盡したら旺盛な攻擊精神をもつて、敵潛を叩き落してそして玉碎するだけの心の用意は何時だつて持つてゐます

途中 ひどい時化に遭つての航海だつたが船で鮮明な感じを抱かせる〇〇丸だ、しかもこの貨物船は去る一月艤裝を終へ、今回の〇〇港への入港が處女航海だといふ、母港を出てから〇月、事故もなく入港したといふ、こゝ果敢な戰ひによつて生れた戰時標準型船は、何しろ喰ふか喰はれるかの血戰のさなか、自分たちの船は戰時でも我々が背負つてゐる責任は何のにも變りない、海員が背負つてゐる責任は何よりもこの戰爭と深さがあつて重大です、だから苦しいなんていふ言葉は、戰爭とともに私の生活から抹殺してゐます、早い話が船に乘ると大抵の人が醉ふ、新參者の船員も醉ふ、古參者も醉ふ、醉ふのは當然ですよ、戰爭ですよ

重い 任務を果さねばならぬとの緊張のもとに、我々も緊張して作業を續つてゐるので再び船醉ひは致しません、勞苦なんてそれは海員は當然ですよ

大洋 の眞中の航行のときはまだしも、沿岸航路についてゐると不意に時化ます、一天俄にかき曇り、りとはこれです、我々の願ひは的確な氣象の變化を早く知り度いことこれが唯一つの願ひです

決戰海上輸送の大役を承つて鋼水したこの戰時標準貨物船はなかなかの優秀船です、然し平時と違つて資材の不足は我慢しなければならないとしても、こゝのところ船の施設に馴らされてゐるので、ほれロープがもう少し欲しいなあ—とかいつた注文がしたくなる時がありますよ、もう少し資材をいはして貰ひませうか、乘組員が欲しいですよ

どうも昔とこと變つて今日では陸の方でも月給とりさんの收入がよくなつたためか、海に偏じる覺悟の人が段々と少くなりましてね、これも海を理解し貰ひ海上輸送の重責を國の爲にて…海の男は嚴しい海の仕事でも、れもが荒天の海上勤務は耐へてゐるから、積み込ませて知つてゐる者でなければ、それすぐに海上勤務は苦しいなどと愚痴をこぼしますからね

これでは折角ですが決戰輸送の能率を阻害しますからねえ、やつぱり、何度言つても一般が海を、船をもつともつと理解してくれない限り、色々と註文しても駄目です

船中 の生活もとより不自由です、しかし一船一丸となつてゐる姿は他ではちよつと想像の出來ぬものがありませう、人間と生きる世界、男度胸の世界はこゝですよ、船長自身としての苦勞ですか、船の多い海上に乘しかゝると、何しろ舵手など多年の航海を積んだ經驗が少く若い人が多いために心配でしてね、操舵の責任者の當直勤務は三交替制でやつてゐますが、夜間の航行など全く食事の暇もない調子です何んとしても高等船員をもつともつと養成して欲しいものです

福村機關長 機關部の方の勞苦だつていま船長の話しと同じですよ、勞苦を勞苦としない肚を作つて海と戰ふ自分たちです、何んでも我慢が第一ですよ、ただ燃料の問題ですね、何しろ油の質が昔ほど上等でないので機械が損傷します、それと酒ではこの燃料積み込みに消耗のないやう取計つて貰ひ度いものです、不平は一つもありません

この 標準船は、物資を大量に運ぶこと、從つて速かに運ぶことが眼目で、この戰の船も大量生產しなければならない點から總ゆる冗長な施設は思ひ切り排除されてをり最少の施設條件で最大の能力を發揮するだけに戰時下標準船としての規定を下さねばならない、ペンキ塗り簡素、船長室の狹小なこと、食堂休養室などの空間的スペースは全部をあげて貨物艙にふり當ててゐるのだ、それでゐて鋭くて瀟洒な船ではないか（つゞく）【寫眞＝〇〇丸船長司令部提供】

皇民鍊成道場竣工

【下關電話】山口縣大津郡深川村協和會では在住半島同胞の皇民鍊成道場建設中のところ廿日竣工した、今後同地在住の獨身半島同胞は部落總出で之に收容して衣食住三面生活の內地化を促進して皇國民たる鍊成を行ふ筈である

本社寄託獻金

國防獻金 二十一日及び

【陸軍】二百圓 龍山區漢江町六ノ五相澤とみさん
【海軍】二百圓 龍山區漢江町六ノ五相澤とみさん▲五十圓、中區明治町二丁目八二西手洗きよさん

恤兵金

【海軍】百圓 中區明治町二ノ九一市岡株式會社店員一同

飛行機獻納基金

▲二百十六圓 平北雲山郡雲山公立國民學校兒童一同▲二百圓 中區明治町七六杉崎英一氏▲百七十五圓 朝鮮總督府鐵道局總務課運用係一同▲百圓 中區黃金町三丁目一〇八崔周寶氏▲十圓 京城府團町一丁目七瀧川茂太郎氏▲十圓 平北雲山郡雲山公立國民學校職員一同▲十圓 朝鮮ホテル從業員一同

【日計】一千一百七十二圓
【累計】國防獻金三萬八千四十六圓四十四錢、恤兵金二十六萬八千一百三十二圓四十五錢、飛行機獻納基金八萬三千三百十一圓五十二錢

國債 債券 賣出 二月二十一日より三月六日まで 大藏省

海軍將士の被服裁縫に奉仕しつゝ學ぶ 服裝專門 文化服裝學院 入學資格 高女卒 東京都代々木山谷一八五 電話四谷一五六九・一七七七 四九四六・七六九〇 募集 本科 一二〇〇 入員 速成科 三二〇

寫眞技師入用 大邱府東城町 獨立軒寫眞館

强力鎭咳鎭痛劑 リン酸コデイン代用 セタン液 三陽公司藥品部 京城府安國町一五五

糸麻用造荷 各種ロープ 株式會社 帝國纖維代理店 愛國商行 京城府中區黃金町2 電話②3304番

耳病に ミミ元

決算、清算、會社設立 大藏大臣認可、計理士 京城計理士事務所 京城府井町一ノ三八 電話本局一五九二番

新發明 代用空氣銃彈丸 在庫豐富 一〇〇〇、五〇〇入小賣個數込 同送料 五圓迄 朝鮮火藥銃砲株式會社 特約店募集

神經科 城北病院

女性毎月 レ・モリ トリ 八ヘルベ

優秀最も地心ひ使・果効・質品 モビアン藥用クリーム モビアン洗顔クリーム ロート白粉 ③品

義手足・コルセット 優秀技術 進歩改良セル製品 御申越次第カタログ進呈 高野義肢製作所 京城 長谷川町

ペン字21日間 東亞通信講習所

入荷御案內！ 皇軍御慰問に最適の玩具類其他各種多數に入荷致しました 至急御來店又は御照會下度御案內申上ます 京城府中區太平通二ノ一（府廳前） 新東公司 玩具卸部 電話本局②八四二四番

防火用各ポンプ修理 金上商會 電話本局七〇二番

軍敎用品一式と木銃 東京進軍堂 本店 東京 支店 大阪・熊本・函館

月やく 中尾本家

御料理用に ジヤム代用に 文化糖

社名變更謹告 株式會社玉置商店 玉置藥品產業株式會社 昭和十九年二月十一日より左記ノ通り社名變更仕候 取締役社長 玉置源一郎

染織科講習生募集 京織染織學術講習所

鐵 張 皮 免 森川光療研究所

官費生徒募集 遞信局遞信吏員養成所

淑明女子專門學校 生徒募集

嚴父儀二月二十二日午前四時腦溢血にて急去致候間生前の御厚誼を深謝し此段御通知申上候 昭和十九年二月二十三日 高山家護喪所

弊組長高山萬成殿 昭和十九年二月二十三日 高山組々員一同

決戰輸送展から（三）

輸送戰展

『一機でも多く、速く』と大東亜戰爭は今や輸送戰の段階に移つた、列車が石炭が木材がそして生産された兵器を積んで列車は血みどろになつて驀走する、決戰輸送とは何か、重點輸送とは何か、これは必勝輸送展が銃後府民に叫びかける〝輸送展〟會場から拾ふ勝つための鐵道價値論である

◇—◇

輸送力を超過する物資の山に鐵道は先づ重要物資から先に運ぶことは理の當然で、更に重要物資のみを主に運ぶと云ふことが勝つための重點輸送のことである

◇—◇

では戰時重要貨物の中では何が最先に運ばれるか、生産の動力源ともなる石炭が取りあげられる、前大戰でドイツは石炭輸送が不圓滑であつたゝめ、生産に非常な蹉跌を來した實例がある、戰時の陸運非常態勢は陸上の全輸送力を總動員して、從來主として船舶で運ばれてゐた石炭、鑛石、鋼など重要物資を鐵道はじめ陸運機關が、その輸送を出來るだけ引受け而もこれらを重點的に優先的に運び、戰力増强のための鐵壁の輸送陣を布くことになつた

兵器に讓れ輸送力

獨逸の客車は一日一本

だがこの外國民の生活必需品である米、麥などの主食品は如何なる場合でも事欠かすとは出來ない、こゝにも必勝輸送陣は萬全の布陣を布いて敢鬪してゐる、更に戰時下重要産業工場に働く人々の通勤輸送や勤勞力輸送、或ひは通學生輸送などこれまた綿密に計畫して遂行してゆかねばならぬ輸送戰である

◇—◇

第一會場で決戰輸送の意義を學んだ觀衆は、次いで第二會場では重點輸送完遂に邁進される鐵道貨車の増發、客車の減少、機關の能率化、輸送の増加等々巧みに配列、綿密に表現された戰ふ鐵路の運營に觀衆の目を瞠り、直接戰爭に關係の薄い物資や、不要不急旅行、または差し迫つて急を要しない旅行などに制度の抑制が加はる事情を呑み込むのだ

◇—◇

こゝで交戰各國の戰時輸送狀況を一瞥する、ソ聯では小舟から鐵路運送をやつて重要物資の優先輸送をやつて今次の戰爭では民需輸送は殆ど抑へられた、ドイツは大陸戰爭と同時に貨物作戰に出て大軍を一夜に動員するため普通列車は殆ど一本の旅客列車を殘して、あとは全部軍事輸送に充てた、敵米は船による民需輸送も一切禁止したゝめ、コーヒー、砂糖も手に入らず悲鳴を擧げてゐる、また國內旅行はこれまた一切抑へられ事業的ヤンキーはルーズベルトに反感さへ抱き始めてゐるといつた現狀である【寫眞＝輸送展】（三中井）

少國民教育の杞憂解消

三百十三學級増加

京畿道は教員の補充も樂觀

次代の大東亜を背負ふ少國民の錬成に萬全を期してゐる京畿道では來るべき義務教育制實施に備へて道內各公立國民學校の一大學級増加を行ふことになつた、新教育十九年度における學級増加の對象は從來郡部における教育機關として大なる貢獻をして來た簡易學校ならびに四年制國民學校及び二部教授學級等で、これ等は全面的に昇格される筈である、これがため道內に百九學級が増加することになるが悩みの種は職員問題で同じ國民學校內にありながらも午前の部、午後の部の二部に分れてゐたゝめ午後の部九十學級が一擧に午前の部へ編入昇格されその他高等科が廿一學級と、初等科の自然増加八十四學級を加へた三百十三學級の中自然増加の八十四學級を除く二百廿七學級には從來入學難で悩んでゐた約一萬三千六百餘名の少國民が收容されることになるが、これに伴ふ教員の補充に就ては京畿道は比較的に困難はないとは言ふものゝ約四百名の教員が必要とされて來るがこれ等の教員は師範卒業生、內地における師範卒業生、無資格者等で大體の補充はつく見込である、各府郡別の學級増加は次の通り

京城一一八、仁川一五、開城七、高陽七、廣州一〇、楊州一三、漣川八、抱川八、加平八、楊平八、驪州八、利川一〇、龍仁一〇、安城九、平澤九、水原一九、始興三、富川八、金浦五、江華九、坡州五、長湍六、開豐九

道內主要署 保安主任會議

決戰下保安行政の重要事項を討議し更に決戰増産陣である輸送陣營の强化をはかるため京畿道警察部保安課では廿二日午前十一時から本町、鍾路、東大門、西大門、城東、龍山、永登浦、仁川、開城、水原、龍山、利川、安城各署の保安主任會議を開催した、先づ田中保安課長から輸送强化について訓示の後時に保安行政の重要なる問題である自動車事業の統合案を初め輸送情報に關する諸項目、列車の制限の一列勵行の指導徹底、自家用貨物自動車の運行、古物商の取締、用途變更者の取締、風俗、營業關係情報の蒐集、行政諸點等の打合せを行ひ午後二時半閉會した

無理解な地主に管理令

雜穀の増産要綱成る

道農務課では雜穀の増産を圖り食糧確保を期するため今般左の如く豆類及び雜穀の増産要綱を決定した

一、作付反別の確保と畦畔大豆の獎勵、畓畦畔は可能面積全部に付大豆を作付する事、空休閑地の活用、空休閑地は空地調査の上夫々適當作物を栽培する事、但し勞力不足の場合は地主の了解の下に部落愛國班で適宜共同耕作せしむ事、此の場合小作料等に關しては既往における道の方針に基き措置すると共に當事者をして報告せしむ、前項の場合地主の了解なきときは農地管理令の規定を發動する事

二、種子の準備作付計畫に基き夫々優良種子を準備する事

三、種子消毒、粒選等に於てはセレサン塗抹を實施する、豆類に於ては粒選を實施する

適用は男50歳、女25歳迄

期間は六十日、旅費食費も支給

勤勞報國隊につき…古市府尹談

決戰勤勞の總力結集を背景として南海の島々に戰ひ返される秋、銃後は今こそ總蹶起だ、半島二千五百萬の決戰勞務體制は遂に國民勤勞報國協力令の發動に凝集し、職域配置に就く京城府勤勞〇〇名の勤勞報國隊はこの程結成、近く盛んなる結成式を擧行せんとしてゐるが、これに先立ち京城府では國民勤勞報國協力令の趣旨を理解せず徒に誤解を生ずるやうなことがあつてはならぬと廿二日古市京城府尹は本令の目的を一日廿萬府民に示達し説明した

制定の趣旨 本令は勝ち拔くための國民勞力を直接國家又は地方公共團體の總動員業務に振り向け協力せしむるもので國民皆勞精神に則り一億一心國家の指示するところに從ひ愛國心の發露により國民の總てが實務として將又榮譽として先を爭つて勤勞に從事するといふ建前をとつてゐる

協力する業務の範圍 總動員物資の生産、修理、配給に關する業務および國家總動員上必要な運輸、通信、衞生、救護等に關する業務並に軍事上特に必要な土木建築業務等

協力する者の範圍 帝國臣民であつて年齡十四年以上五十年未滿の男子及び妻（內縁の妻を含む）を除きたる年齡十四年以上廿五年未滿の女子であつてこれ以外でも志願により參加出來る

協力期間 一年につき六十日以內であるが、特別の場合又は本人の意志により六十日を超ゆることが出來る

勤勞報國隊の編成 大學、専門學校又は師範學校の在學生、又は作業地の道以外にあるものをもつて編成する時は總督が編成令書を交付し、その他の場合は所轄道知事が編成令書を交付し、府尹面長その他團體の長又は無職者、無業者、不急産業從事者を先にし、有業者を參加せしめるときは本業に支障ないやう考慮する、勤勞報國隊員は五十人以つて一隊とし隊毎に隊長を置く

協力者に對する費用 往復旅費、手當、宿泊料、食費等を支給し編成令書を交付するなほ隊員認定には希望は協力を受ける側で負擔する

以上が本令の概要であるが、現下の緊迫せる狀況を察へ愛國班員は眞に殉國の誠をもつて本令の運營に協力しよう

森浦檢事正 仁川地方巡視

【仁川】森浦京城地方法院檢事正は仁川支廳檢事分局の初巡視並に地方視察のため廿四日午前十時廿七分仁川着列車で來仁し同午後四時四分同驛發で歸城の豫定

寶探もする…春の歩行大會

【仁川】郊外に出て思ふ存分新鮮な空氣を滿喫し、大いに勝拔く體力を鍛へませうと府體育振興會では今春最初の歩行大會を來る廿七日に行ふことになつた、行程は約十粁、行先は文鶴、元町方面で參加者は辨當と水筒を携行、九時廿分迄に府廳前に集合されるやうにと要望してゐる、なほ當日は行先で寶探しをやることになつてゐるのでなるべくお母さん、子供達も多數參加されたしと

時局講演會

龍山署では本府國民總力課澤一郎氏を招き來る廿四日午前九時廿分から署員一同の時局認識の徹底を期して講演を開く

天然痘に注意

錬成醫者が接客業者に種痘

京城府外周邊に天然痘蔓延の徴候があり、いま府內各署はこれが防疫に萬全の陣を布いてゐるが龍山署では廿四日署管內に於ける接客業者、料理店從業員等の種痘を行ふことになつた、なほ今回は京城府近邊での發生であり府內入込みの惧れも充分にあるので特に運輸に關係ある業者をも合はせて施行する豫定でその數は約四千名に達する豫定である

牛肉一斤に一圓

開城で抱合せ貯蓄に新手

【開城】價格高騰なる時局のさ中にも各種戰時必要資材を民需用として國民生活方面に振り向け別段不自由なく銃後我々が需用品を求め得るのは全く皇國日本人として生を享けた感激で、これが入手の際に國貯の念を挿げて貯蓄増强の一助にせんと府貯蓄係では三月一日から、ゴム製靴、（地下タビ、運動靴を含む）綿布及人絹類、酒類、砂糖、牛豚肉、タオル、靴下等購入の際、感謝貯蓄を實施することになつた

その貯蓄率と實施方法左の通り

▲貯蓄率　一、ゴム製靴（家庭用配給品を除く）純ゴム靴一足に付一圓、その他靴類同五十錢　二、綿布及び人絹類　三圓券五十錢、五圓券一圓　三、酒類（官廳用並に營業用を除く）濁酒一升五圓以上のもの二圓、同同以下のもの一圓、合成酒、藥酒、濁酒一升に付き一圓、ビール一本に付五十錢、牛豚肉一斤又は目及に付き一圓、タオル一枚に付五十錢、靴下一足に付五十錢

▲實施方法＝一、配給組合又は國民貯蓄組合店より小賣店に配給の際抱合せ換算額の貯蓄券を購入せしめ小賣店より購入者に現品受渡の際抱合の貯蓄券を抱合すること（二）貯蓄券は必ず金融機關へ預金する際一應に周知せしむること

救急法講習會

けふ、滿月校で

【開城】前線を極める時局に處し日婦開城支部では家庭救護の爲め負傷された救急事務を習得させんと廿三日午後一時から滿月國民學校理科室に於て佐藤大佐、瀬戸日赤開城本部員を招聘し救急法指導を行ふ

不屆な時計屋

【開城】南本町四二七和元堂時計店主李明八（55）（假名）は時計修繕を依頼された後中、闇巷時計四十箇を隱匿してゐたことが發覺、目下署司法係の取調を受けてゐるが同時計店に修繕を依頼した者は至急同署へ屆出られたいと

五萬名を目標

仁川日婦が加入運動

【仁川】日婦支部の會員數は逐次増加し、現在さつと三萬名を數へてゐるが、戰局愈々熾烈なる決戰下更にその團結を固くし、眞に戰力増强の實をあげるべく三月を期して〝廿歳未滿の未婚者を除く婦人は總加入致しませう〟と五萬名會員目指して大々的加入運動を展開する計畫である

燃ゆる憤怒を獻金に

銃後愛國部隊本社に相次ぐ

關係各機關にはこれらの英靈に感謝、『いまぞ起じて仇敵を撃滅せん』の氣概をそのまゝ顯示して本社に寄託する獻金部隊は廿二日本社に寄託したが、その二、三例を擧げると

◇—京城中區旭町七丁目六八松崎實二君は太倉三郎氏の死去に際し、國防の第一線に付するが故に葬儀には參列せず、敢然と任務を全うしたがその後肺炎に罹り目下陸軍〇〇病院で加療中であるが、父の見舞ひに…の意をこめて本社に獻金を寄託した

◇—中區旭町二ノ八二岡本節之さんよりさんと「…」との至誠をこめて海軍へ國防獻金として本社に寄託▲團治町二ノ九一古賀鳳慶一圓▲岩見澤一圓

龍山驛員も激憤　これはまた奇特な驛員に—龍山驛貨物係中佐久次郎外四十五名は…の目を以て獻金してゐる

決戰家庭

良い本を讀もう

婦人には教養のため必要です

決勝を目ざして婦人たちの職場進出がめざましいので、その教養と職場生活の確立に役立つやうな圖書の推薦を總督府圖書館長荻山秀雄氏におうかがひしました

今こそ國民の總力をあげることが望まれ、男子の多くが召集、徴用されてそれぞれ戰闘を分擔してゐますが、國民の半數を占めてゐる婦人たちもそれぞれ職域の戰闘配置に挺身しなくてはならないこの秋、家庭婦人たちが職業を持つことによつて教養と生活の顛落に低下を生じてくることはまた重大な問題であります、そのよい指導書はいろいろとあると思はれますが、最も重要な一翼をになふものに讀書即ち圖書があります、いまその二、三を推薦しませう

婦人は先づ時局を深く認識して從來の經濟觀を打破することから確定しなければならないので、毎日新聞社編『女性新書』と本位田祥男著『戰時の家庭經濟』の兩書を薦めたい、後者は文部省推薦圖書であります、つぎは服裝の改良であつて、婦人の美衣盛裝の風習を打破しなければなりませんが、大政翼贊會編纂の『新生活と服飾』はその適書でありませう

これらの圖書によつて頭を切替へてから初めて婦人が勤務職域の一翼をになつて社會進出が許されるものと思ひます

それから狩野節之著『女子の職場衞生』山根直在著『日本女性と職業』今井嘉太郎著『轉換期の女性』笠原正江著『働く婦人の生活設計』高沖陽造著『決戰下の婦道』などの圖書は理論と實際とをよく調和して婦人の健康民生としての強い天職を高揚した良書であるから、是非とも讀まれることをおすすめします

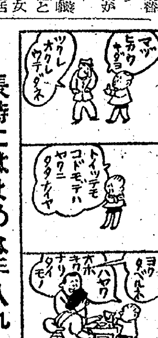
春の朝

トラック島附近の激戰で我方の強い艦艇の發表があつた翌朝は、珍らしく明るい陽ざしてゐた、けれども初めて出る私は歩きながら熾烈な戰ひの樣相に思ひをはせ、濃く激戰心をどうすることも出來なかつた

ふと氣がついたのは、二十人餘りの國民學校兒童が列を作つて登校する姿である、小さい方から大きい方へと整然と並んで、踏み出す足並みの力強さよ

私はこれを見て思はず心の中で決戰の叫びを揚げた、この少年達の姿に將來を期して待つべき力を感じたからである

勝チャン日記 27　岩本正二



靴

長持にはまめな手入れ　やぶれたら早目になほさう

靴を長持ちさせるためには何よりも手入れをよくすることが大切であります

★…皮を長持ちさせるには靴墨を適當につけることです、澤山つけることが能ではなく、つけた後で拭き取るぐらゐに丁寧にすることが大事、つけたらよく磨かなければなりません、靴墨をつけつぱなしにしておくと埃などがついてかへつて悪くなるのです、また靴墨は皮革の繊目の奥にしみこむやうにつけることを忘れてはなりません

★…靴がよごれてをつても揮發油で拭くのは皮を傷めますから絶對禁物です

★…赤靴のよごれなどはタオールを火にぬくめて拭き取るやうにしませう

★…雨の日など靴の皮が濡れてゐるやうなとき、火あぶりにするのはいけません、必ず陰干しにして下さい

★…靴の底革に鋲（カネ）を一ぱいうつてゐる方が見受けられますが、中底の革を傷めるやうなことがありますからなるべくすりへつたところにだけうつやうにした方がよいのです

修繕

☆…早目に修繕することですが特に靴底のつけ替への場合は、中底の破れる前に修繕すると經濟です

☆…底革の代用品に使ふファイバーは濡れて弱くとび易くなりますから氣をつけねばなりません

☆…昨今配給されてゐる靴のタイヤは丈夫ですから利用されたらよいでせう

味噌汁

私たちが毎朝いただいてゐる味噌汁は榮養價の高いものです、味噌には植物性蛋白とビタミンA、Dを澤山含んでをりますから、ビタミンCをもつてゐる野菜を入れた味噌汁はビタミンABCDみな含んでをるのです、味噌汁一杯には四・六瓦の蛋白をもつてをります

家庭問答

問　永年住んでゐた借家が賣渡されて新家主が家屋の明渡を請求した場合、引越に要する諸費用を請求して差支へないものでせうか（大和町井上）

答　家主と借家人の關係は賃貸契約によつてその內容が規定されるわけですが、借家人に不法な事由がない限り契約の期限が來ぬうちは、新家主に對しても契約の効力を主張することが出來ます、しかし借家の期限が經過したとか又は正當の事由で解約が行はれた場合は、借家人の方で明渡す義務がありますから引越費用を請求する權利などはないわけです、家主と借家人の間で話が圓滿に解決出來ない場合のために、京城府內に調停の機關が設けられてをりますから、同事務所の調停係に相談してみればよいと思ひます（宋）

訂正　廿二日附本紙四面掲載の『公立中等學校入學試驗日』のうち淑明高女『自二月廿九日』とあるは『自三月廿五日』の誤植につき訂正

ラジオ　23日

第一放送　朝▲七・〇〇講話、朝訓、音樂▲一一・〇〇（城）國民學校放送四年生の時間▲一一・四五勝場向體操　晝▲〇・二〇南のフクチヤン▲一・三〇療養所の時間『我等の味ひ方作り方』（二）マンドリンとギター▲四・〇〇（城）國民學校放送「職前の時間」女子錬成に就て總督府事務官江東震東　夜▲六・〇〇少國民の時間シアン（城）物語『海軍大將』金林放送員、國民合唱▲六・三〇（城）生れかはる果樹園少年

第二放送　夜▲六・五〇國民合唱▲七・〇〇合唱『われに劍を振はせよ』陸軍報道班員川端武雄▲八・〇〇（城）海の戰士へ贈る夕べ、物語『園魂』中川正一、2、國民學校三年生賀川敏子、京城南大門公立國民學校合唱團▲九・〇〇（東）初歩國語講座

椰子（175）

海野十三（續）　村上松次郎（作）

加太郎奇譚（一）

加太郎にとつて最も氣味の悪いことは、彼の欲求が、彼の申入れを待たず、一々アメリカ人たちに通ずることだつた。

水が飲みたいなあと思へば、天井から例の筒がするすると下りて來て、彼の口に水を注ぎこむし、煙草をすひたいなと心の中で思ふと同じ筒が下りて來て、彼の口に觸れるところに火のついた煙草をつきだす。それから又、背中が痒くてたまらぬ、背中をがりがり掻きたいと思へば、何か硬い毛を持つた刷毛の如きものが、その痒い場所を加太郎が滿足するまでこすつてくれるのだつた。

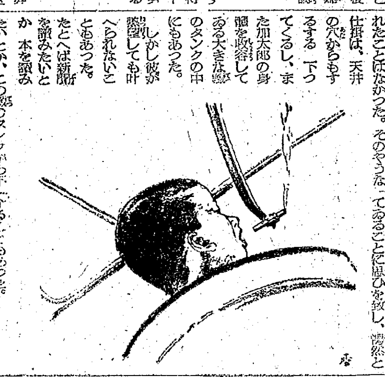
すべてこのやうなことは機械仕掛によるものであつて、一度だつてそのために召使先生が現はれたことはなかつた。そのやうな仕掛は、天井の穴からもするする下つてくるし、また加太郎の身體を收容してゐるこの大きなタンクの中にもあつた。

しかし彼が發しても叶へられないことがあつた。

たとへば新聞を讀みたいとか、本を讀みたいとか、この鐵のタンクから下りて散歩をしたいなどといふ欲求は、いつも叶へられなかつた。

その代りこのタンクを出ないでゐるかぎり、彼の生活に必要なことは何なりと聽き屆けられた。シャワーを浴びたいと思へば、五分間とたゝないうちに、彼の頭から下に涼しい冷暖水で氣持よく浴びられ、そのあとで乾いた軟いタオルが全身をなでてくれる。按摩をして貰ひたいと思へば、どこからともなく人間の手のやうなものが現れて、彼の脚をつかみ、ぎゆうぎゆうと凝つた筋肉をもみほぐしてくれる。もちろんそれは本當の手ではなく、ゴム製のものでこしらへてあると思はれた。

加太郎は、だんだん馴れてきた。



するとそういふときに、彼の想ひはいつも同じところへ陷つていつた。何故、自分の願ふことをかう叶へ通しるのであらうかといふことと、そしてもう一つは、自分をかうして飼つて置いて、一體どんな用に立てるのであらうかといふこと、この二つであつた。

氣にしだすと、加太郎は、どうにもひどく氣になつて、その不安を拂ひのけることが出來なかつた。

從つて、この囚人待遇の中での生活は滿足すべきものであることを認めるやうになつた。それは彼がどのやうな百萬長者になり、そしてどこかの上なしのボーイを雇ひ入れたとしても、かうまで彼の滿足を買ふことはできないだらうと思はれた。いはゆるサービス百パーセントとはこのことだらう。拜金主義のアメリカ人ならでは、こんな眞似はできないであらう。

加太郎は、かういふ機械にかしづかれて日を送つた。時には、その滿足すべき生活に慣れて、偸安を貪る日もあつた。しかしいつかまた、こんなことではいけないと、自分を叱りつけることがあつた。また、自分が今、恐るべき陰謀にかかつて去勢されかかつてゐることに思ひを致し、慄然とすることもあつた。

僕もなりたい少年兵！　陸海軍志願　通信指導會　東京牛込區舟町八ノ四　日本軍事教育會

京日案内　案內料金（前金）

賣住宅　會計係採用　若草映畫劇場　給仕　家政　求貸　中古　女子　小使　設計　おばさん採用　電工募集　配給係　會社員　電氣ピアノと　運轉手採用　會計　中古タイプライター　求住宅　西陣　貸家　家庭　下宿　譲渡　看護婦　賣畓　求工　家庭　林業　賣地　掃除夫　柿栽培

女子事務員採用　朝鮮油脂株式會社　看護婦採用　日本赤十字社　女子事務員採用　造船鐵工所　醫招聘　第一生命支社　昭和機械製作所　看護婦數名採用　おばさん入用　女子事務員採用　新井藥品工業　女子事務員募集　無限製藥會社　女子事務員採用　日本赤十字社　守衛及事務員　求工作機械

耳鼻科　内科　森醫院　蔬菜種子　京城府瑞麟町百十一　白川内科　白川基昊　服裝と手藝　内科　醫學博士　朴容海　ハヤシ歯科

中央劇場　京日文化劇場　第一劇場　大陸劇場　桃花劇場　東洋劇場　城南劇場　新富座　和信映畫館　浪花館　朝日座　若草劇場　明治座　喜樂館　京劇　城寶劇場

專門レントゲン科　李富銘放射線科　鍾路三丁目電停前　荷造と運搬　新本計理事務所　信用調査　結婚調査　引越荷造　九二組　ピアノ　耳鼻咽喉科　朴　京城寛勲町一ノ七　豊田計理事務所　香川弘　松谷內兒科　國語讀本　算術　千字文　學生の手紙　現代青年書翰文　最近問題模範書

決戰！　この身捨て敢闘に　この体力！　この気力！　六一〇ハップ

技能者養成工募集　新義州職業紹介所

職場案內　內地人事務員工員募集　京城職業紹介所

胃腸強化體力増健　千代本丸

私の治療藥を教へ

小兒科（麻疹専門）白醫院　京城鍾路三丁目一ノ二五

皮膚泌尿性病科　醫學博士　渡邊晋

内科・胃腸病　菅病院　京城元町二（旧龍山）電龍④三六二番

夕刊 京城日報

戰爭の障碍除去へ 大膽強力施策實施
政府必勝へ斷平邁進

東條首相

【東京電話】東條首相は廿二日閣議後初の閣議において極めて重視すべき發言を行ひ、重大なる現戰局に對處する牢固たる決意と所信とを率直に披瀝すると共に、統帥部との緊密化を繫機として一大勇猛心を振起し、國家及び國民の總力を米英擊滅の一點に打ち込み、目的達成のため積極果敢なる決戰施策を遂行すべき政府の斷乎たる方針を闡明した

東條首相の發言は、皇國の隆替に關する非常の秋に當り、國政擔當の大任を負へる東條首相の非常の決意の端的なる現はれであり、國政擔當の任にある閣僚のみならず、一億國民齊しく首相と決意を同じくして征戰の目的達成に勇往邁進すべきはいふまでもなく、政府、國民はこの牢固たる決意をひたすら實行の上に具現し、わが必勝態勢の整備せられたるを機に飛躍必勝の目的に突進することを期した

東條首相の發言に明かな通り、統帥部がこの戰機を捉へてさらに一段の積極果敢を企圖し、必勝を期してゐるのに對應し、政府は如何なる困難障碍をも突破し、思ひ切つて作戰の要求に即應せんとの異常の決意をもつて、大膽強力に最善と信ずるところに邁進する方針であり、その具體的方途については首相も目下研究中であると明したが、具體的一決し次第果敢に斷行する決意であつて、かゝる措置、具體的なる施策は、今後逐次具體化せられるものと見られ殊に重大なる戰局を前に戰爭遂行の障碍となる各般の事項に對しては思ひ切つた措置がとられるべく、また國政の運營に當つても積極的構想を以て、しかも迅速に、強力に遂行せられるものと期待される

第七印度師を孤立
ナケドーク皇軍更に猛攻

【リスボン廿二日同盟】アラカン戰線ではブチドン北方のナケドーク峠附近で重大な戰鬪が進行してゐる模樣で、東南アジヤ軍司令部は廿一日の公表においてナケドーク峠東方附近では第七印度師團が孤立狀態に陷り目下兩軍入亂れての激戰が展開されてゐると發表した

俘虜正遇を歪曲
笑止、英に對日報復論

【リスボン廿二日同盟】日本の俘虜待遇問題を繞つて英國の一部では英國政府のデマ宣傳に躍らされて英國の愚劣な戰爭行爲を棚に上げて勝手な對日報復論が行はれてゐる模樣だが、廿一日ロンドン來電によれば、最近のイギリス下院で一議員から次の如き笑止千萬な議論が行はれたといはれる

日本當局の反樞軸國俘虜に對する不當待遇にかんがみ英國外務省は日本を正當な國家と認めず戰爭終了後は日本を文明社會の一員として參加せしめない旨の聲明を發しては如何

右に對し外相イーデンは

日本軍のみならず樞軸國全部の戰後處理は反樞軸國全體が協議すべき問題で、これに關して英國政府のみが單獨の發言を行ふことなどとは考慮してゐない

と答へた

嵯峨東陵御決定 奉告の御儀

【京都電話】さきに紀元の佳節に御治定あらせられた嵯峨東陵御決定奉告の儀は廿三日午前九時三十分京都市右京區嵯峨大覺寺角倉町の同御陵において松平宮相、金田諸陵頭、雪澤知事等參列、園部掌典以下奉仕の下に嚴かに執行された

罷業と暴風雨
悲鳴のロサンジエルス

【リスボン廿二日同盟】ロサンジエルス來電=ロサンジエルス市の電氣、水道關係從業員の罷業は當局側の努力にも拘らず終熄の氣配なく、一方ロサンジエルス一帶は數日前から非常な大暴風雨の襲ふところとなりこれらのために市內大半の學校は休校、さらに同市附近の數日に亘る電氣不通で諸工場の大部分も休業を餘儀なくされた

ワシントンの政府當局も事態を重大視し陸軍次官パターソンは廿二日陸軍部隊をもつてロサンジエルス市長バウロンと協議したが、暴風雨による電氣水道施設の復舊も困難視されてゐるといはれる

また南カリフオルニヤ州一帶の大豪雨、大暴風雨は今なほ猛威を衰へず各河川氾濫し交通機關が部分的に杜絶した場所も現はれてゐる

拒否權を發動
增稅案でル大統領、議會對立

【リスボン廿二日同盟】ワシントン來電=ルーズベルトは遂に廿二日上下兩院を通過、白堊館に廻付された同院の廿三億一千五百萬ドルの增稅案に拒否權を發動、これを議會に突返へした、これに對し議會が如何なる態度に出るか注目される

米、財務長官辭職か

【リスボン廿二日同盟】ボストン來電=廿一日のボストン・ヘラルド紙が確實な筋から入手した情報として傳へられるところによると米國財務長官モーゲンソーは病氣のため健康勝れず近く辭職することとなつてゐるといはれる、しかしてその後任には現商務長官ジョーンズが轉出、さらに商務長官の後任には前駐英米國大使ジョゼフ・ケネディが就任することにならうと觀測してゐる

米、炭坑夫罷業

【リスボン廿二日同盟】ニユーヨーク來電=ペンシルバニア州シエナンドア地區の無煙炭坑夫は賃金問題を繞り會社當局と對立不穩な形勢を示してゐたが廿二日から遂に罷業を開始した、罷業參加坑夫は約八千名と推定されるが、これにより八坑が閉鎖され、附近のリーディング鐵石炭會社工場も目下操業停止の已むなきに至つた

重慶と米
今や米の傀儡化す

【南京廿二日同盟】重慶政權は抗戰能力の失墜を糊塗するため、米英兩國の援助要請を唯一の政策とし所謂米英重慶の協力は緊に結ばれてゐるが、大東亞戰爭後米英は重慶の抗戰能力並に支那戰線の世界戰略に占むる位置に價值的打算を加へた上で援蔣方策を割出すとゝもに、これと併行して帝國主義的な對支野望の第一段階として重慶に對する政治支配の遂行を企てるに至つた

しかも英米の援助は期待外れなるに比して政治支配の增大といふ重慶にとつては極めて手痛い形で現はれたが、重慶政權としては英米に對して打つべき如何なる手もあらう筈もなく、蔣介石政權の宿命的な自殺作用は蔣介石以下重慶の完全な傀儡化を露呈するに至つた、嘗つて抗戰建國を叫んで民心把握に努力した蔣介石政權が今や憐れむべき米英の奴隸と化し昔日の重慶政權の政治力は殆ど地に落ち去つたといへるのである

即ち國際政治面における重慶政權の自殺作用はこの一年來親米派の策動活潑化と並んで漸次深刻化するに至り、他方我が對華新政策は素より敵米英に衝擊を與へ就中最もこれに恐怖を感じたのは重慶內部の親米派に外ならなかつた、嘗つて親米派は、

第一に重慶政權と米國との關係を絶對的に緊密明確化すること、

第二に重慶政權の性格を明確化し強力な一文化組織への轉化を目途として策動を開始

第一の目的のために先づ強硬な要訴と抗戰態勢に米の歡心を買はんとする策に出で

最後には恫喝を以て對米策動を露骨に進め、わが新政策による重慶地區への影響を策動の道具として巧みに利用し、而も一方において對米隸屬化の前提として重慶政權內部に強力な三民主義勢力を確立し對米歡心を圖るとゝもに、對中共關係を激化し抗戰態勢の弱化を防ぎすべてを擧げて對米策動に集中した

民衆を奴隸化
植民地化工作に狂奔

日華盟約に動搖

即ち昨年九月の十一中全會における蔣介石の主席就任、及び獨裁強化並に對中共決議、經濟の限定、關稅收入など新國政權の強化策應といふ空々しい題目を對米宣傳に百パーセント利用した、而して昨年十月の日華同盟條約の締結は重慶民衆には素より政權內の國家主義分子、民族主義派を初め三民主義青年團すべてに反省の絶好の機會となり親米派の立場を窮地に追込み結局中國における重慶政權の孤立と沒落を招來するところから親米派は國民の犧牲においても重慶の沒落を喰ひ止めんと躍起となつて暗躍した

拜米主義を強要

しかしてかれら親米派の賣國的策動はカイロ會談の宣傳となつて現はれたが我々はカイロ會談を契機として米國と重慶の間に取交はされた條約取引の空手形の裏に米國による中國の植民地化への賣國的な暗默の諒解が交はされたと見做さざるを得ない、かゝる意味において本年元日の蔣介石の年頭の辭は重慶政權の今日の傾向をそのまゝ率直に披瀝してゐるといへる、それは對米屈服と拜米主義の強要であり、そこには抗戰重慶の自主性は微塵も見られず中國の植民地化を許した親米派の恐るべき陰謀の成功がみられるものである、本年度における重慶政權の政治動向は益々民衆に飢餓を強制して奴隸化を促進するとともに親米派による米の植民地化工作が具體化してゆくことと思はれるが、このことは重慶地區民衆の一層の離反を招き中國建設に邁進する國民政府への期待を益々增大せしめるであらう

軍需指導權米へ

印緬國境における反樞軸軍の攻勢も同方面における日本軍の嚴たる威力の前にあへなく一蹴されんとしてをり、また重慶のビルマ遠征軍の如きは反攻準備既に完了したと宣傳されてゐるにも拘らず遠征軍司令官陳誠の辭職、米英の軍備不了その他の理由から未だ反攻開始の實現に至らぬため重慶部內には焦慮の色が見え米英に對しても次第に懷疑的になりつゝある、而して折も折さきの我が湘南作戰によつて重慶がビルマ反攻に備へ雲南方面に轉用せんとしてゐた第六、第九兩戰區の各軍は我が大なる打擊を蒙り今後の兵力轉用に多大の支障を來し、殊に重慶の虎の子ともいふべき精鋭第七十、第四十四、第七十二、第九十九、第百二十五軍、第百三十三師の潰滅的打擊は重慶の心膽を寒からしめてゐる

かゝる現狀では中支方面からの雲南へ兵力を割くことは殆んど不可能であり、敢てこれを行へば中支方面の防衛線は全く危殆に瀕する譯で、このところ重慶當局は抜き差しならぬヂレンマに陷つてゐる、これを反映してか雲南方面における敵は防備陣線の強化に躍起となり怒江東岸地區には無數のトーチカを構築して永久陣地化してゐる模樣である

戰爭

獨に夜間戰鬪機『野豚』

◇ヘルマン戰鬪機 反樞軸空軍部隊は昨年來歐洲全土に對し執拗な空襲を行つてゐるが、その都度、ドイツ空軍夜間戰鬪機隊により莫大な犧牲を出してゐる、右夜間戰鬪機は敵爆擊機の極めて強襲なもので、この設計は昨年反樞軸空軍のドイツ本土爆擊が激烈してきた當時、これに對應するため、ヘルマン空軍大佐により考案されたのでその名も「ヘルマン戰鬪機」と呼ばれ、また「野豚」とも呼ばれてゐる【ベルリン發】

◇勤勞奉仕者に嚴罰 ブルガリヤ國ソフイヤ裁判所では先頃の反樞軸空軍の首都爆擊によつて損害を被つた家から家財を盜み出した事件を取り調べてゐたが此程內三件に對し死刑を宣告し他の大部に對しては懲役の判決を下し、戰時下の犯罪には嚴罰主義をもつて臨むことを明かにした【ソフイヤ發】

空襲のあとで娘と兵隊が盜む

◇ロンドン人の倫理 十四日夜ドイツ空軍がロンドンを空襲した際爆擊後ロンドン市內では常識では考へ得られぬ樣な犯罪行爲が街頭に繰り擴げられたといはれる、即ち瑞典紙『アフトンブラデット』紙のロンドン特電は次の如く報道してゐる

『ドイツ空軍の爆擊によりロンドン市內の商店の飾窓が多數毀されたが、物資不足に惱んでゐたロンドン娘達はこれ等商店の飾窓から衣類、ハンドバッグ、靴下その他各種の商品を手當り次第に盜み取つて逃亡した、更に驚いたことには正規の軍服を着た英國軍兵士達が娘達に劣らず我勝ちに商品を奪ひ取つてゐる光景が見受けられた』【ベルリン發】

◇在英米軍の風紀紊亂 在英米軍部隊の軍紀は最近著しく低下して來た模樣で英國各地でその無軌道振りを發揮してをりその不道德破廉恥振りには英國民に猛烈な反感を起させてゐる、ロンドン來電によれば最近米軍部隊の一兵士が活動寫眞を終へて家路を辿りつゝあつた婦人二名を侮辱せんとし、彼女等の猛烈な抵抗にあつて終にピストルで射殺した、彼は直ちに軍法會議に附せられ、死刑を宣告されたといはれる【リスボン發】

X=X X=X

荒鷲グンビ岬 敵陣夜襲

【リスボン廿一日同盟】メルボルン來電=西南太平洋反樞軸軍司令部は廿日の公報において日本航空部隊が夜間ニユーギニヤグンビ岬地區米軍陣地西側に對し攻擊を加へた旨發表した

不遜極まる英首相
歐洲爆擊を議會で報告

【リスボン廿二日同盟】ロンドン來電=チヤーチルは廿二日下院において世界戰爭の現段階について報告したが、勞頭國內における戰局樂觀論を戒め次の通り述べた

戰局の現段階において英國民があるひは悲み、あるひは喜び、感情に負けるのは禁物である、餘は戰爭が終局に近づいてゐるとか、ドイツ國內における國家社會主義が崩壞に瀕してゐるとかいふやうな考へを抱いたことはない、反對に國家社會主義とドイツ統帥部との關係は極めて圓滑で、攻擊の際においても守勢の際においてもドイツ軍の戰力と戰爭指導とは極めて優れてゐることをここに強調したい

ドイツ軍統帥部は前線における兵力の運用に當つても一地點から他の地點に兵力を移動するに際しても卓越した手腕を發揮してゐる、イタリヤ戰線におけるドイツ最近の戰鬪振りに徵すれば以上の諸點については何ら疑問の餘地がない

ついでチヤーチルは反樞軸空軍が今後ドイツ本國ならびに占領地帶に猛烈な爆擊を加へる方針なる旨を述べ、ついで開戰以來の英國海軍ならびに商船隊の損害につき次の通り闡明した

上陸作戰に先立ち反樞軸空軍は歐洲大陸に猛烈な攻擊を加へるであらう、現にイタリヤ作戰ならびに上陸作戰に對する用意のためにドイツ軍の大部隊は西歐洲に釘付けされてをりドイツ軍戰鬪機の飛行士ならびに爆擊機の約五分の四は米英ならびにソ聯軍の戰線に密集されてゐる實情である、反樞軸軍が西歐洲に對して上陸作戰を開始する場合には反樞軸軍の兵力は英米ならびに英本國の陸軍數をもつて構成されるであらう

一九四三年一月一日以降現在までに英國海軍は七千六百七十七名の將兵を喪失し商船隊は四千二百名の乘組員を喪失してゐる、開戰以來の數字を擧げれば英國海軍將兵の死者は四萬二千に達し開戰前の兵力の約三割であり、商船隊もまた開戰前の人員の五分の一を喪失してゐる、

一九四三年一月以降擊沈または大破して一ケ年以上戰鬪に參加出來ない敵艦の總數は九十五隻に達したが、同一期間內に英國商船の將兵三萬八千三百人が戰死、一萬四百人が行方不明である

また歐洲に對する爆擊は逐次激化し從來何人も豫想出來なかつた規模に達するであらう、英軍並びに米軍航空隊はイタリヤならびに英本國の基地から夜となく晝となくドイツ本土を爆擊するであらう、現在英本國に駐屯する米國の重爆擊機隊の兵力は略英軍のそれと同じだが米軍の航空兵力は今後も引續き增加されるであらう、ドイツ軍は現在英本國に對する新たな攻擊を用意してゐるがこれはあるひは操縱者なしの飛行機により、あるひはフランス北岸からロケット砲をもつて英本土を攻擊する意圖であらう

反樞軸軍は以上ドイツ軍の意圖を察知しフランス北岸に對して組織的に爆擊を加へてゐる、アンチオ橋頭堡においてはドイツ軍と反樞軸軍との兵力は互に匹敵してゐる、反樞軸軍の進擊は遲々として捗らないが、戰局について悲觀する必要はない

對獨協力更に強化
佛首相 危機克服を強調

【ヴイシー廿二日同盟】フランス首相ラヴアル氏は廿一日ヴイシーにおける地方長官會議の席上フランスの直面する危機を指摘してドイツとの協力強化の必要を力說して次の如き演說を行つた

今やフランスは反樞軸軍の侵攻の前夜に直面してゐる、反樞軸軍は軍事上の必要よりは寧ろ政治上の必要から第二戰線の結成に迫られてゐる、ソ聯は獨力で對獨戰ひの重荷を背負ひ込むことは出來ぬであらうし、反樞軸軍のイタリヤ作戰だけでは不充分と考へてゐるのだ、そのためスターリン議長は米英兩國に對し西歐洲を攻擊せよと要求してゐる、これが實現するならば反樞軸軍の上陸に先立つてフランスは再び戰場となるであらう

數千の反樞軸飛行機はフランスの諸都市を破壞し住宅、鐵道、橋梁を破壞しフランス全土に苦痛と死を齎らすであらう、最後に獨佛關係について一言すればフランスは常にドイツの勝利とその地位を認識するであらう、フランス國內における平和を望むものは[illegible]てはならない、フランスはドイツとの間の意見の相違を解決しなければならぬのだ、余の政策は歐洲を眼目とするものでありそのためには獨佛兩國の協調以外に途はない

敵陣壓迫を強化
獨、ネツツノ橋頭堡猛襲

【ベルリン廿二日同盟】總統大本營は廿二日の公報をもつてイタリヤ戰線の戰況を次の通り發表した

一、ネツツノ橋頭堡においてドイツ軍は頑強な敵の抵抗を排して新陣地の攻擊に成功し、新陣地に對する敵の反擊をすべて擊退した

一、アプリリヤ南方においてドイツ軍は反樞軸軍を包圍したが、次第にその範圍を擴大してゐる

一、戰爆連合のドイツ空軍は晝夜にわたつてネツツノ橋頭堡の敵陣地攻擊を續行、多大の戰果を收めた、アンチオ港においては輸送船一隻九千トンに命中彈を浴びせてこれに大損傷を與へ、軍需品および武器彈藥庫數棟を破壞した

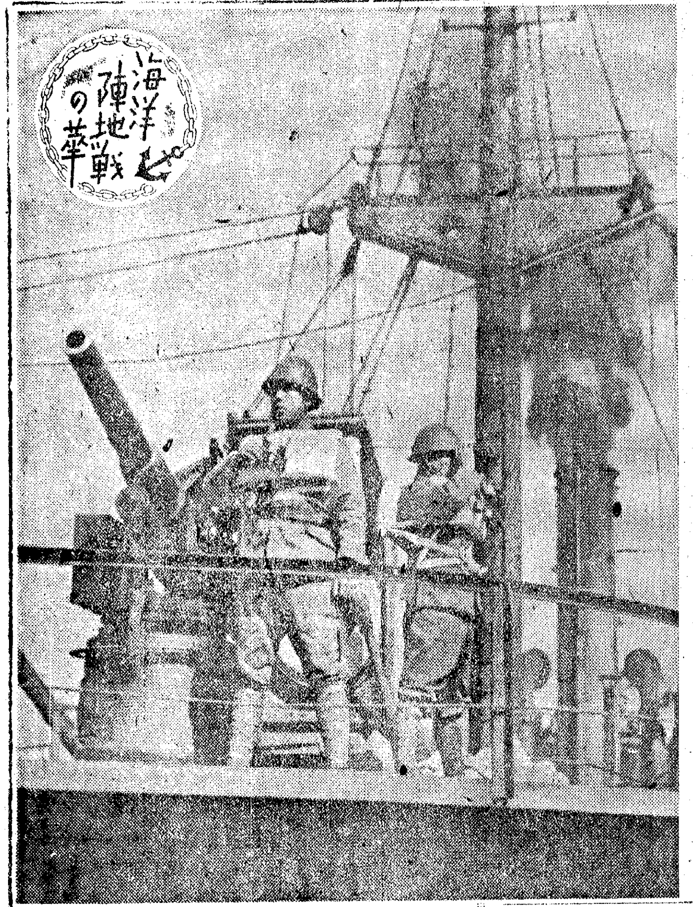
米軍再攻勢か
カツシノに增援

【ベルリン廿二日同盟】デーエヌベー通信記者ブレグナー氏は廿二日イタリヤ戰況に關し次の通り報道してゐる

一、ネツツノ橋頭堡の戰鬪は幾分規模が小さくなつて來たが、依然激戰と活潑な砲擊戰が續けられてゐる、アプリリア南方の反樞軸軍はドイツ軍の包圍環を打破すべく猛反攻を企てたが、重戰車七台を擊破されて擊退された、アンチオ、アプリリヤ街道西方で包圍された英步兵第一師團に所屬する部隊は殆ど完全に殲滅された、英軍の損害は甚大に上つてゐるため包圍部隊に對する增援も行ひ得なかつた

一、廿一日夜新型爆擊機隊はアンチオ地區の敵自動車集結地帶、重砲陣地に爆擊を加へ多數の爆發および火災を發生せしめた

一、カツシノ地區のドイツ軍擲彈兵部隊はカツシノ南方に進出した米軍を擊退した、米軍は續々增援部隊ならびに重砲を集結してゐるから敵が再び總攻擊を開始するのも近いと見られる



挺身船舶兵

日に苛烈を加へつゝある中部太平洋作戰の戰鬪は無數の島嶼を據點として形成された海洋陣地帶の攻防戰である、この海洋陣地戰に於ては航空機と共に海洋機動部隊が主となる場合が多い、身を挺して孤島陣地に突入する船舶兵こそは新しく生れた海洋陣地戰の華である【寫眞=陸軍船舶兵、船舶砲兵部隊の活躍】陸軍省檢閱濟

陸鷲、敵砲兵陣爆碎
ボンナゼーク モンドウ路上 必中巨彈を連投

【ビルマ〇〇基地廿二日同盟】わが陸鷲戰爆聯合の精鋭は廿二日早朝モンドウ、ボンナゼーク道路上の〇〇を攻擊、わが地上部隊に反擊を企圖しつゝある敵砲兵陣地に對して猛烈果敢なる急降下爆擊を敢行、必中の巨彈を連續投下し敵陣を潰亂せしめ全機無事歸還した

米機卅二機擊墜

【ベルリン廿二日同盟】ドイツ軍當局は廿二日次の如く發表した

廿一日午前米軍航空隊は戰鬪機をもつてフランスならびにドイツ西部を爆擊したが、ドイツ軍戰鬪機隊ならびに高射砲隊はこれを邀擊、四發重爆廿九機を含む卅二機を擊墜した

ソ聯機、芬蘭のウ港爆擊

【ストツクホルム廿二日同盟】ヘルシンキ來電=フインランド當局は廿二日次の如く發表した

約四十機からなるソビエート爆擊機隊は廿一日夜ヘルシンキ市北方三百卅五粁ボスニア灣沿岸のウレアボリ(一名オウル)港を爆擊、爆彈多數、高性能爆彈を投下して火災を生ぜしめ建築物が破壞されたが市民の損傷は僅少であつた

さらに約百機からなる赤軍分遣隊は猛烈な砲爆擊のうちにマーセルキヤ地域に到達攻擊を加へたがフインランド軍はこれを擊退、他の地區でも赤軍の小偵察隊を擊攘した

獨軍、バルト國境に兵力增強

【ストツクホルム廿二日同盟】スウエーデン紙モルゲンチドニングはる

第二次大決戰か
クリボイ地區赤軍增大

【ベルリン廿二日同盟】ドイツ軍當局筋は廿二日東部戰線の戰況を概觀し近く第二次冬季決戰の勃發を豫想するとともにクリボイ・ログ戰線の用意ある旨次の通り示唆した

過去暫くの間東部戰線における赤軍の攻勢は若干の緩和が認められたが、こゝ數日來冬季攻勢における第二次決戰の火蓋が將に切られんとする形勢を呈するに至つた、偵察機の觀測によれば赤軍は目下大量で兵力の再編成に努めてゐるが、これは赤軍が近く乾坤一擲の大攻勢を開始する前觸れと解すべきだ、赤軍はすでにモギレフ、ゴメリ中間のドニエプル西岸ロガチエフ東北方で大規模攻擊を開始したが、これは明かにベレジナ河兩方のドイツ軍陣地に對する挾擊作戰を意味するものに外ならず、目的はプリピヤーチ濕地南部の突破にある、南部戰線ではクリボイ・ログ地區におけるドイツ軍突出陣地に對する赤軍の壓迫がいよいよ強化されてゐるが、ニコポリ撤收後ドイツ軍はすでに同突出部の戰線短縮を完了してゐた、何故ならばクリボイ・ログの經濟的價値は著しく低下しドイツ軍が死守すべき理由は最早存在しない、但しソ聯としても將來クリボイ・ログの鐵鑛を利用出來るやうになるには長期間の努力を要しよう

ウエリキエ・ルキ北方における赤軍の攻擊は阻止されてゐるが、イルメン西方および南方に對するドイツ軍の組織的撤收は續行されてゐる、ペイプス、イルメン湖間ではこゝ數日來寒氣嚴しくなり赤軍ははじめてスキー部隊および鐵機部隊を使用出來るやうになつたが、かゝる機動性に富む諸部隊の攻擊をもつてしても戰局の變化を生ぜしめるに至つてゐない

熾烈の市街戰

【ベルリン廿二日同盟】總統大本營は廿二日の公報をもつて東部戰線の戰況を次の通り發表した

一、クリボイ・ログ市內においてドイツ軍は突入して來た赤軍と熾烈極まる市街戰を展開した

一、スベニゴロドカ、ジヤシコフ東方、ベレジナ兩方ロガチエフ東北方における赤軍の攻擊はすべて甚大な損害を被つて擊退されドイツ軍は赤軍の形成した突出部を閉塞した

一、イルメン、ペイプス兩湖の中間地區において赤軍は大規模な攻擊を加へて來たが、ドイツ軍は數ケ所においてこれを擊退した

ガンヂー翁夫人逝去

【リスボン廿二日同盟】ロンドン來電=ガンヂー翁夫人は廿二日プーナの刑務所において逝去した、享年七十四

大東亞辭令 (廿二日)

總領事(哈爾濱) 塚本毅

[illegible]

消息

◇堀江吉之助氏(朝鮮有機製藥專務)廿二日入城

◇佐藤德重氏(同常務)同上

◇富原宏冬氏([illegible]次長) [illegible]中廿三日歸城

獨逸空軍 英本土爆擊

【ベルリン廿二日同盟】ドイツ軍當局はドイツ空軍重爆擊機隊が廿一日夜再びイングランド東南部およびロンドン地區に猛擊を加へ多大の戰果を收めたが、ドイツ軍の損害は輕微で未歸還一機なる旨廿二日發表した

樺太の地下資源
探鑛を徹底化

【東京電話】決戰資源の國內供給に呼應して樺太廳が探鑛調査を開始して以來既にストロンチウム鑛の新發見を見、更に水銀を初め稀元素類の鑛床が發見されてゐるが、十九年度においては更に徹底的な探鑛を續行して戰力增強に寄與するため東北、北海道兩帝國大學、軍需省その他關係中央官廳の應援を得て調査陣に技術指導を仰ぐこととなつた

現在決定してゐる應援調査隊は北大工學部で今月調査指導の先陣を承つて渡樺、名寄加一帶の徹底的調査を開始することになつてゐるが融雪と共に東北帝大その他の來樺が續々入り込むことゝなつてゐるので十九年の樺太は探鑛運動が活潑に展開される

打撲 捻挫 神經痛
ピスメン
冷温自在 效果優秀 用法簡便
特許 東京神田 大木合名會社

全東芝の新商標!
マツダランプ・眞空管・通信機・芝浦モートルその他—

はたらく姿より美しいものはありません。
お肌の爲に パピリオクレーム

戰ふ冬の
氣管支カタル 咳
(家庭常備 保健藥)
たんせきぜんそく 龍角散
價 五十錢・一圓 全國藥店にあり
本舗 東京神田區豐島町 藤井得三郎商店

結核
食慾不振・慢性カタル・腺病質
確效を認めらるる V・B_2複合體
ビタミンB_2複合體は、B_2・B_1・B_6・ニコチン酸・F因子の各成分を含有し、之等各成分の相乘作用により効力を發揮するものなり。上記各疾患に確効を認めらるる
一〇〇錠 三〇〇錠 九〇〇錠
理研ビタス錠
財團法人理化學研究所創製

責任生産 これで行かう (1)

一つの水田に麥と米
別個植附の觀念捨てよう

北井唯一氏（慶南農務部）は慶尚南道高靈出身、川崎農場に廿五年間從事し、稻作、麥作の權威として知られてゐる、同氏に貴重な經驗から割り出した米、麥の責任生産完遂に對する決意と抱負を聴く【寫眞は北井唯一氏】

「責任生産」完遂は麥も米と同樣に主力を注げば充分果すことが出來る、米と麥の責任生産の場合に總體生産を增すことが必要である、兩者を綜合して考慮することで兩者を切り離してはいけない、官廳は☆

☆水田の場合に米が便利だが農家は同じ一石でも麥の方が永く喰べることが出來るので麥の方を喜ぶのである、米と麥を水田に植ゑてある場合、これを改良すべき點から見るならば米は國民學校六年生であるが麥はまだやつと三年生といふ所である、早急に改良の進歩を要するのである　この弊の原因は奈邊にあるかを突き止めねばならぬのであるが私はこれは官廳が米に全力を集中したので地主や小作の需要を米に置いたものと考へる、私は十數年前から麥間水稻法を實施して成功してゐる、これによれば米も麥も供出完遂出來る、從來は一つの水田に官廳の指導が米と麥と全然切り離して行はれて來たため增收に阻害があつたのではないかと思ふ　今後は兩者の連結が增産の道であり責任制の完遂である、私の從事してゐる三百町歩が稻作であるが、この中に七十町歩だけが土地低く水が溜るので裏作に惱んでゐたが、三年前から高畦にして麥作にも成功した、肥料は稻には綠肥、麥に堆肥を使用してゐる、麥は從來不可能とされたものを可能にする熱と努力が增産への道を拓くのである、官廳は農業技術といふものを設けることも農業增産の方法として大いに役立つのではないだらうか

生活は戰場へ續いてゐる
素裸で體當りだ
『貯蓄と節約』が必勝の原動力

〃時〃に答へる敵は死物狂ひの猛襲の觸手をいよいよわが南國南の防衛第一線トラック諸島に伸ばして來た、トラック島からはわが本土に飛行機で僅々十時間、醜敵米英が舌なめずりして敵視した日本本土空襲は、けふかあすかといふ緊迫した現實感をもつて犇々として迫つて來た、撃滅苛烈、喰ふか喰はれるか一億國民總蹶起—と緊迫した戰局を反映して殺家の文字は飜つたが今日ほど生々しく敵を身うちに感じたことはない

一億國民、總進軍も生ぬるい、一億總當りだ、これで行かう、前線の將兵は一機を一艦を—と叫び續け、巨大な物量を恃みに押し無二つづかへつて來る大敵を相手に齒を喰ひしばつて戰ひ拔いてゐる、この前線の叫びに應じ銃後の生産陣は工場に、礦山に、輸送に熱湯一丸、火の玉となつて戰力增强に邁進してゐる、一億戰列へ—戰爭は銃を執る將兵に、戰力增强は生産戰士へ、補給は交通輸送戰士へそれぞれ全幅の信頼を賭けるだけでよいだらうか、工場に行かないから飛行機生産に無關係だらうか、造船工場の工員になれぬから軍艦生産に縁がないだらうか、石渡新大藏大臣は現在の戰のなかに〃なるほど國民生活はますます窮屈になつて來る、しかしわれわれは素裸になつても戰爭に勝たねばならぬ、國民生活を切り下げつゝあるところに戰爭の實態がある〃

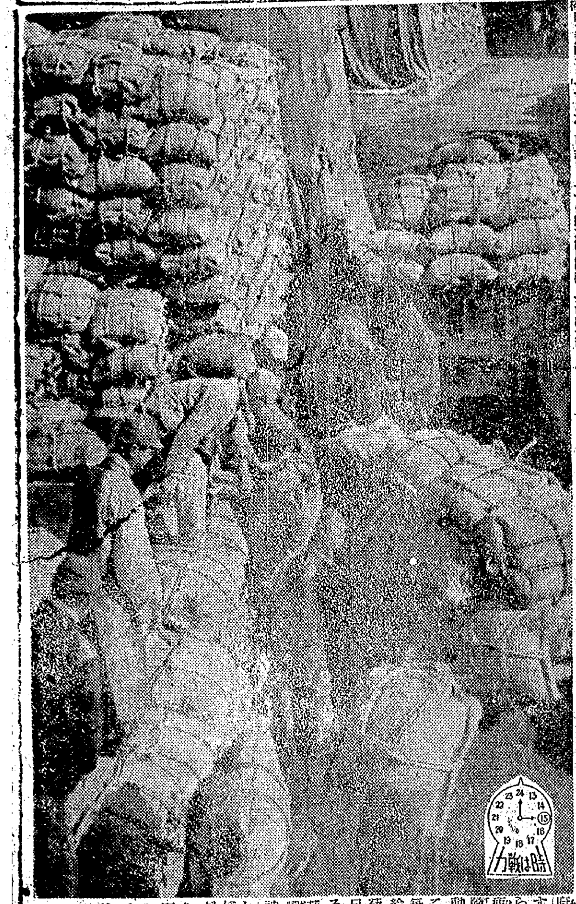
日常生活が直ちに戰爭に通じ航空機增産に息吹きし彈丸生産に血が通つてゐる〃戰爭〃であることを指摘した、さうだ生活は戰場に通じてゐる、社會生活の一擧手一投足も直接に戰力增强に繫つてゐるのだ、一般家庭における貯蓄といひ物の節約といひ從來は極く消極的な意味をもつてゐた、しかし今は消極的な面は完全に吹き飛び戰ふための貯蓄、勝つための節約に逞しい意欲を孕んで積極化された、生活そのものが何一つとして戰力造成に一役買はないものがない

貯蓄　その中でも最も手近なものは〃貯蓄せよ〃〃物は節約せよ〃この二つだ、本年度の國民貯蓄目標は三百六十億圓、一人一日一圓宛の貯蓄をしなくては此戰爭に勝ち拔けないのだ、半島の本年度目標は昨年度の十二億圓から一躍十八億圓位に跳ね上らう、十八億圓として一人一ケ月四圓から六圓に、一年では四十八圓から七十二圓に高められた、是が非でも一人一ケ月六圓を貯蓄しなくては敵の尨大な戰力を壓倒することが出來ないのだ、やり拔かうではないか、戰爭に負けて何の社會生活があらう、家があらう、名譽のお召を受けた氣持で頑張らう

增産は誰でも出來る

税金　税金がまた上つた、中には十割に對する批判といふ禁止的な高税さへある、税金さへ拂へば何をしてもよいだらうなんて不心得なものはあるまい、國家は高い税金を拂つて貰ふよりはその税金を節約して戰力增强部面に廻して貰ふことを要求してゐるのだ、物がない、あらゆる面に『物』が不足してゐる、戰爭に使ふ物以外はなるべく出さないのだから日常生活に物が窮屈するのは當然だ、現在あるものを最善に節約する、これ以外にどうすることも出來ないし、創意工夫して活かし使ふところに增産的には捻出し得ぬ決戰增産が持ち來される

電力　電燈は勿論のこと電力は無駄に使つてはいけない、内地で資源の出來ない金屬資源工業の動力として半島生産部門が重點視されてゐるのだ、全國六千萬國の電燈を一時間節約すれば飛行機五十台分のアルミニウムを製造する電力が浮び上る、二時間では實に百台分の動力が浮く、夜十一時に消燈するのを九時に早めれば實に飛行機百台分、一ケ月實に三千台分



決戰配給の輸血路

米の山、山…殺到する倉庫、決戰食糧はうづ高く積み重なり、午下りの陽光に燦る米粒立ち罩める中に勤勞增産の戰列に送る原動力となるのだ、この食糧倉庫から府民の台所に届くまでの配給の動脈は配給所から府民の台所に届くまでである、生産地—精米所—配給所を繋ぐ補給の使命は重い、一日一刻と雖も澁滯があつては食糧配給の圓滑を鈍らし戰力に影響する、それは前線の後方から最前線の勇士の周圍なく彈丸を送る輸送部隊の役割と少しも違はぬ、輸送が途絶えては戰は勝てぬ、米穀の山はかくて輸送戰士の手によつて貨物自動車で府民の腹へ、皆へ、しかも迅速に配給所へと運搬する輸血路の役目に次々と擔はれてゐる、一日の仕事に疲れた勞働者が午後三時過ぎ、動車のエンジンを吹ツ飛ばしてこゝ鮮米配給會社龍山工場では毎日二千石の米穀が府内の各配給所に運搬される、これに用ひる荷馬車、貨物自動車はざつと一日百台を越すのである、荷くたる米粒にまみれ、黄塵を攫いて荷役を果すその地味な姿は、決戰體勢の手となり、足となり、神經となつて戰ふ銃後のたくましい姿である、食糧配給の陰には生産地と消費者の一直線をがつちりと結んで脈々たる血潮を送る配給陣—暫時の休みもなく府民の一人々々の身體に刻の目の如く鉾鋪の路を卷き、脈動してゐるのだ、そこには晴けを感ずる午下りもない、荷役を山積して疾走する車輛の快い廻轉の響がある【寫眞—米の荷役】

近くお目見得する標準靴
靴屋さんが府民の足を協議

だが決戰の街ゆく人、人、人の足もとには衛生に懸いた本皮のコードバンが、ボックスが減りにも多く、決戰體制の大地を蹴るそのたくましい足に疲れ切つた代用靴がパクパクと大きな口を開けてゐる、非常增産に敢闘する産業戰士は破れた地下足袋で頑張つてゐた職場の釜を通つてゐる、いとに不思議を感じる、府内の靴屋店頭から本皮ものは勿論代用品すら一切影をひそめてしまつたのも昔、闇日年間の靴屋さんにひたすら頼んでもいつかな靴はとつてくれない、代用皮革の遲れもうてみても、いくら丁寧に履いてみても靴の壽命にも限度がある

いつたい靴はどうしたのか—

自由經濟のその昔一年に消費される全鮮内の靴需要量は鮮内産三百萬足、内地ものの二百萬足、ざつと五百萬足の靴が半島内で一年間に消費されてゐた、この内四十パーセントが京城府内の消費量であつた

ところで戰下の現在は全鮮一千五百名の大小さまざまの靴屋さんに配給される靴の製造用皮革は、總品の牛、馬、羊、豚、ノロ、犬、水豚皮革の數、總合せて一年間需要量の[illegible]分である、軍需生産の擴充なる皮革需要の生産擴張の前に不足に一層の拍車をかけたかの感がある、業者の闇だ、闇値だ、と云つた悲壯の聲を[illegible]に聞いたが、小賣業者から小口販賣者にしてみても月々僅かな配給靴に飛びついてくる需要者には〃一人一足八分〃と云つた傷みある状態に陥つてゐるのだ

だが靴は益々品薄、殊の本土に近づいてゐる、決戰銃後の生活線も依然の状態だ

そこで京城府内百餘人の靴屋さんがひつかりと顧に合併した結果、落ちついた所は蓄以上の陣營の確保であり、そのために現在統制されてゐる皮革以外の皮革資源の活用と皮革代用としてのゴム、それに頑强な布帛の利用、それに朝鮮近海における水産皮革イルカ、サメ、ミンク鯨、ウツボの利用だ、だが問題の闇題で決戰に一般の手をわずらはしては申譯ないと、全鮮靴製造業者の最低數に申合せて靴製造業組合では本皮代用皮革、ゴム、布帛等を混合した標準型代用靴等及び尾翼傾に乗り出した簡易靴等を試作し、本運のゴム輸として女學生用靴を試作した

用皮を主原料に皆て外側は大體皮を應用、底は皆生革又はゴムを利用、これなら價格も從來より三割方安く耐久力も從來の代用靴の比ではなく簡易な標準型として恥かしくない品が出來るのであるとこれで行けば現在の配給量の數倍で[illegible]の靴が出來る、全鮮の靴屋さんも思ひ一入[illegible]ふにはこの手とばかり近く業者組合の主催で府民の[illegible]の靴屋さんの足の手と靴屋さんのお目見得する日も近い

晴れのお召へ萬全
—全鮮の靑訓に別科を新設—

光榮ある徴兵制に備へその萬全を期するため全鮮の靑年訓練所に別科を新設、これに四月から半島出身丁を收容して入營前の豫備訓練を施すこととなつた、この別科で訓練される者は國民學校を出て中等教育を受けてゐない若人、及び青訓部にも行つてゐない者で、すでに徴兵の光榮に浴した壯丁が入營する日に備へる教練、訓育、學科で一年間で修了する、なほ豫備檢査、更に本檢査に合格して、入營となるが、晴れて營門を潜ることゝなる、各道の一員としての高度な訓練を施すための別科新設、國語の錬成を加へ勤めて軍門に馳せ參ずる

この臨時的措置に代へて〃修錬〃と〃靑年教本特別號〃を編纂、これら若人たちの錬成への心の糧とするが、その内容は特別錬成所で使用中の〃錬成教本〃より程度を高くして國體、歷史、天文、地理、それに大東亞戰爭の本質を理解させる

まづ指導者から
全鮮の府尹、郡守ら錬成會

苛烈なる戰局のもと國體の本義に徹して必勝不敗の信念を一段と高度に、民衆の領導に率先身を挺して勝ち拔かんとする敢鬪なる心身を鍛へ鍛へるための全鮮府尹郡守錬成會は廿二日から七日間に亙つて龍山總督府指導者錬成所で開催、その入所式を廿二日午後一時から徹底陣營を受けた府尹郡守五十名參集して行つた

國民儀禮に次いで齋藤所長から一同に告辭があり、それより指導者の錬成に關する諸注意を述べて式を終つた

なほ錬成は二日目より實施するが二日目は午前六時の起床から禊、朝拜、舍營朝鮮神宮參拜の詔書、勅語、所長訓話、夕禮等を行ひ、沒我の境地に入り日本的世界觀の本義を把握、もつて戰ふ錬成の陣頭指揮者の眞髓を極めるべく困難を克服して烈しい錬成を續ける

たいか卑しい姿の[illegible]一と信じて陣營は最も卑しい所の最高の陣營の陣頭の最前線の人々の群を見るとき、ある鑛山の鑛夫の群に交って來た、働くばかりの人の汗が流れる處に實際が來ると確かに人の心が上ります、働くばかりで眞面目にやつてゐる以上、どうしてこれが輕なつて來ませう、指導者がかける精神的の覺悟は必要です、増産ひたむきに純心一途の鑛夫があるだけに皆はこの厳粛な情態に接して心の底から擁護も感謝は大きく、心の底から擁護がさせ、演練隊を一回でも多く産業の工場、鑛山に廻つて實際に立派に戰力增强のお役に立つのだ〃勝利の日まで戰ひ拔く〃この激しい光明を見つめお互の協力と工夫によつて實際な日常生活の中から戰力ある生活を築き上げようではないか

れの流れを洗ひ著しく湧き上る心の底から新しい力を湧ひ起すのですさうだ、陣營も生産戰士にふり向けようではないか、三度見る映畫を一度に我慢し、演練隊を一回でも

て、農民精神及び農人精神の本分を揚ぐべき教材を綜合した教科目とするはずである

かくて國民學校を出て全然その後を受けない者を收容した特別錬成所で、國民學校を出た者を收容した靑年訓練所、更にこれに特別錬成所を卒業して入營を待つてゐる者を直ちに錬成させる出征の課程を新に施して訓練所の相當別科とを合せて、こゝに新しく生れ出る靑年訓練所とし、この相當別科の課程を通じた青年を収容して、[illegible]人の晴れの徴兵に續いて征途に臨む銃後の陣營をこゝに鍛へることになるわけである

戰果に感激の獻金

米英の底知れぬ鬼畜に對する烈々なる闘魂に[illegible]城東區下往十里町、馬場町、[illegible]小林明氏外廿名は南の戰果に感激と報國の念をこめて廿三日朝、城東署を訪れ各自醵出した金五十二圓五十錢を國防獻金として寄託した

年齢別府民强行登山大會
廿七日擧行

戰ふ府民の體力を錬る年齢別府民强行登山大會は、廿七日（日曜日）京城府體育振興會主催で行はれる、集合場所及び時刻は孝子町電車終點に午前八時半迄に集合、孝子町、彰義門を經て附岩寺、洗劍亭を越え[illegible]に至る行程で年齢別は男子十五歳以上廿五歳迄、廿六歳以上四十五歳以上、四十六歳以上女子は年齢別にしないが參加上の注意は服裝は輕裝にして女子はモンペ、男子は戰鬪帽、杖類は一切持參を禁ぜられてある、小雨でも決行、水筒は各自持參なほ申込は府廳府體育振興會係に廿四日まで申込むこと

今夜　特別放送　映畫劇（日本ニュース）巨鯨傳　朝映作優勤員

私在鮮中は公私とも種々御世話に相成りました、今回新京に轉任出發に際しては御見送りの他種々御高配を蒙り誠に有難く御禮申上げます、一々御禮も不行届と存じますので乍略儀紙上を以て御挨拶申上げます。

二月廿三日　高見三郎

出川建男氏【東京電話】慶應義塾出川建男氏は京大病院で加療中二十二日午後死去した、享年五十三

男は大正七年東大政治科を卒業、文部省文書、圖書、府縣教育局長、昭和十四年より學局長などを歷任、昭和十四年[illegible]、貴族院議員となつたが、大日本國青少年團の指導者として教育事業に功あり[illegible]への貢獻は多大なものがあつた

蔬菜の增産へ
金融種苗の申込に期待

蔬菜の自給自足こそ決戰下食生活の緊急事である、三月下旬から四月にかけての種苗の需要期を控へ[illegible]金融組合聯合會では本府と折衝の結果、名古屋その他の産地から金組々合員に要する種苗を確保するとともに、金融組では八年間よりの組合員の種苗申込を取纏め、一括[illegible]して國民勞務種苗の配給、增産種子の配布に努力してゐるが、優秀から逃げきらぬ[illegible]は依然として金融會の緊急措置に[illegible]ふ申込を以て[illegible]

その成績は芳しからぬものがなかつたのであるが、輸送力の轉換と種苗生産の組織とによつて今年はその仕入れと多大の困難を感ずる豫定であるから金融の[illegible]りの申込が殺到するものと見られ早目の申込を勸めてゐる

十八年度査閲
青年特別錬成所

公立、私立合せて廿五ケ所の京城府青年特別錬成所十八年度終了を前に來る査閲を行ふが、廿四日蓄積、芳山、淸凉、竹添、蓮萊、龍山ベタの五ケ所の査閲は古市京城府尹の手で行ふことゝなつた

生産戰略
朝炭の賣炭制
廢止問題是非（下）

さうでなければ到底朝炭の現運營を以てする全面的價値は不可能だからである、しかしそれにしても朝炭自身の平均せる面からの至りであり同時に全鮮の炭坑統合の實施への綜合方法の施策は斯る機構の改革と統合方法の整理によつて一時的にでもよく、石炭配給の不圓滑を來すことがないであらうか、また炭業の業界の無能に對する補償と體制も責任の考慮されねばならぬであらう、さらに業界からいへば朝炭が出産的な面にして積極上の危險性も少い大手筋の直賣のみで[illegible]他の群小業者に負荷すること不合理な事なことが問題で、勝らな統制會社の勢を強め朝炭の取得優先するのである、また朝炭の取得で、この程度に取入れ得るであらうか、しかし問題は更にあり朝炭に係つて未だ確立されてゐない以來半期を經過せるに拘らず直賣制といふ制度的限度を超えねばならぬ程の必然性を業界の現實において行はれてあるか否かである、たゞ單に目炭の實施により化をし延長乃至机上の卓論の影響が出沒したとすれば業界への影響はあまりにも大であるといふはねはならぬ、何れにせよ朝炭自身今少しく業界の實情に觸れ實情を検討すべきであつて、然る後、現在の改良制が能くまで計畫配給の遂行を困難ならしめてゐるとなれば、その際には斷乎行ふべきであつて、そのところ時期尚早の感が深い

商況（廿三日）
證券　小反撥
絶好の押目

前場　刻々緊轉する戰局に鑑み軍國の臨機應變的戰時態勢化を叫ばれて來たが、生産は朝鮮向けの面で一致せず[illegible]期待して來たことは論を[illegible]の市場人氣に至つて物の拾頭開[illegible]てゐる、反撥相場は[illegible]で五十錢乃至七十錢方の小反撥を示した、これによつて少々の悪材料を吸つてみても下げ餘地の乏しいことを證明されたわけで目先の材料次第では[illegible]

高周波五二圓六一七▲龍工新五一四三一四十五▲小林六三圓▲同新三五圓一▲鮮銀一四七圓五▲三國石炭七八圓七▲京城電氣一六圓一▲朝鮮興業一八圓八▲川重新三三圓七

〃實物〃戻す

後場（寄付）押目狙ひの買物が澁みをかえて大引と[illegible]特に材料含のもの物色された

國際產業の下値には採算買物が、しかし今も[illegible]なる買物が[illegible]ないが、人氣は徐々に好化の傾向が看取され、買氣は持越して[illegible]る、依然の寄付は依然保ち[illegible]、新高値の壁で上伸し[illegible]出來なかつた

行はれて市況は戻し歩調を示したが、[illegible]

朝鮮有煙

朝鮮有煙炭では廿六日午後一時から

炭總會

遊仙鑛業　八分据置

遊仙鑛業では二日東京事務所で十八年度下期定時總會を開催、期利益金處分案（配當年八分据置）及び取締役一名增員の件を附議した結果、取締役には下田豪之氏が當選就任した

清算出來値（廿三日）

朝鮮長期

銘柄	前證	中	先	後
高周波引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍工新引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林新引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝機械引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期

銘柄	前	先寄	引	後先寄
鐘紡新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
住友金屬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
不二越	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東洋ベ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
製鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
室鑛	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京長期

銘柄	前	先寄	引	後先寄
富士紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

銘柄	値
富士新	[illegible]
片倉	[illegible]
帝人新	[illegible]
大東紡	[illegible]
帝紡	[illegible]
東亞	[illegible]
麻糸紡	[illegible]
日立	[illegible]
日特工	[illegible]
満日本	[illegible]
不二越	[illegible]
昭和電	[illegible]
塩野義	[illegible]
窒素	[illegible]
日鐵	[illegible]
日鋼新	[illegible]
日満工	[illegible]
鄉船	[illegible]
郵船新	[illegible]
石川島	[illegible]
日産	[illegible]
浦賀	[illegible]
函館	[illegible]
新潟	[illegible]
三重工	[illegible]
神戸鋼	[illegible]
荏原	[illegible]
小松	[illegible]
小松新	[illegible]
兵器	[illegible]
北支	[illegible]
三菱	[illegible]
石原	[illegible]

現株仲値（廿三日十一時現在）

銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値
◇銀行株		北鮮紙新	[illegible]	◇朝拓株		鑛業工	[illegible]	昭和飛	[illegible]
鮮銀	[illegible]	同	[illegible]	同新	[illegible]	同	[illegible]	同新	[illegible]
殖銀	[illegible]	京電	[illegible]	米倉	[illegible]	帝人	[illegible]	鐘淵工	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大和水軍（122）
千代の松原（三）
村松梢風（作）　中一彌（畫）

ご（ごとう）はなくてはならない。

雅臣はゆつくり參拜を了へた後、再び鳥居の外へ出て、松の根に腰打ち掛け、暫くの風光に見惚れながら足を休めて居た。

暫くすると其處へ一人の若い女が來た。女は年頃十七、八だが、容顏の麗はしきこと白百合の咲き出たやうで、そのおのづから氣品も備はり、賤しい身分の者とは思はれない。近くの者と見えて供も連れず唯一人で、八幡宮へ參拜に來た樣子であつた。

女は社殿の方へ進み、手水で漱ひ手水を使つた後拜殿へ昇つて久しい間伏し拜み何事か祈願をこめて居たが、やがて社殿を降りて鳥居の方へ戻つて來た。

先刻から女が此處へ來た時、遙か後から、衣服大小立派やかな身分のありさうな年の若い武士が、家來らしい侍二人と仲間一人連れてやつて來た。女が參拜してゐる間に人は其處らの木陰へ入つて待つてゐた。

海岸の附近には、處どころに燧臺が遺つてゐる。雅臣はそれが文永、弘安の役の名殘であることを知つてゐた。元寇の役に當つて、朝鮮は蒙古の强請の下に一千艘の戰艦を建造したくらゐだから、朝鮮兵も元兵と共に此の戰に參加したのである。併し朝鮮にはそれに關する記録も傳說も乏しいので、雅臣は自分の國に居た時分には、此の戰爭の實相について殆ど何も知らなかつた。彼は日本へ來んで初めて元寇の役の史實を知ることが出來、其の時の日本が、此の國難を撃攘するために、いかに力强く戰つたかといふことのいろいろの插話をも知ることが出來たのだつた。上は萬乘の至尊を始め奉り、下は百姓の末々に至るまで、日本人たるものは男も女も老人も子供も、國民の全部が一丸となつて戰つたのだ。日本が初めて國家の總力を發揮した有史以來の出來事であつた。そしてそれは日本の國民性を最もよく物語るものである。

松林の中に細殿びた社がある。雅臣は八幡宮である。鳥居を入り、松葉が一面に散り敷いてゐる道を通つて參拜した。雅臣はそれだけに莊嚴な趣きを感じたが、それだけにむしろ荒廢に近い感じもした。後陣の盛んな時代にはさぞ大きく、それに近年は修繕も行き屆かなかつたらしい。

「これは何方かと思へば大友殿」「早百合ごのには御參詣でござるか」「いつも宮もそもじの信心深きには恐れ入ります」ニヤく笑つてさう云つた時、松林の中から家來の侍と仲間が飛び出して來た。

今女が鳥居を出て元の道を半丁ばかり行き掛けると、若い武士が横合ひから出て來て、「早百合どの、お待ちなされ」と呼び留めた。女は一寸驚いたが、左もあらぬ體で會釋を返し、

雅臣は參拜を終へた後、闕然と見入つた。皇の御靈廟である。そもそも筥崎宮は應神天皇の御胎を埋め給ひし所に建立され、鎭護國家の大社で、古來支那朝鮮に對する日本の玄關口ともいふべき筑紫の地にこの御社の鎭座まします事は深く意義深いものがある

新映畫評
菊池千本槍　大映作品

☆……菊池氏と相並んで建武中興に一族一門をあげて純忠の誠を盡した肥後の勤皇菊池家を主題とする『菊池千本槍』が努力心ある人々を動員へ動員させる

☆……更に六百年を經た今次の大東亞戰下濠洲シドニー灣頭に突撃した我が特別攻擊隊の勇士によつて菊池の精神が再現されるといふ題材

☆……この着想は菊池寛氏の原案によるものだと聞くが日本古來の勤皇精神を歴史的に現代へ結びつけ國民士氣の昂揚に資せんとする意欲の籠つた作品である

☆……依田義賢脚本は如何にも材料を巧みに纏め合せて偲ばせ、構成の無理を殆ど感じさせずに菊池の精神を一貫して描き得てゐる

☆……時代劇篇（池田富保演出）は纏物の頭骸を衝き合戰の場面を豪華にして劇を盛り上げたのはいいが、描き方に變化がない

☆……現代篇（白井戰太郎演出）は正面から取組んでさらりと逃げた演出の嫌はあるが、來た大陸シドニー攻擊の特殊撮影によつて昂揚に効果を出してゐる

☆……最も印象的なのは勤皇の勤皇の首（歌）の月形（月形龍之介）と、これは流石の演技力に供つもの多いが、とかく大映の總力結集映畫として力作ではある

京日歌壇　（倉田紋郎選）

金北　花川　正明
朝鮮演劇文化協會では新劇の形態について關心の動向、出し物に對する大衆の嗜好等を研究し、以て今後の半島演劇の向上に資するため各劇團へ通告、この調査を開始した

京城　原田光子
ラバウルに挑み來る敵の機を打ちて勝ちてつと讀むべし母を待つ吾は

京城　森　信子
行進の喇叭吹鳴り響きて勇みたつ若き兵等をかしこみて見る

成興　朱宗興太郎
[illegible]

永登浦　森　敏子
みんなみに戰ふ夫の生存はつゆ知らぬ身にみな子を育つ

京城　松代　知幸
[illegible]

仁川　近藤　敏明
月かげの明るく照らす冬の夜を[illegible]

やるぞ一億歡呼の日まで
朝映特作海洋巨篇
巨鯨傳
廿四日封切
徐月影　金一海　獨銀麟　秦仁薰　朱本時奎　山澤二睦　田素英　金信哉　金方漢駿（演出）
京城劇場　黄金座　明治座

やるぞ一億歡呼の日まで
シドニー特別攻擊隊
菊池千本槍
生々しい散華！日本士魂の若櫻！あゝ凄絶！純忠菊池精神六百年の流れを描く吉野時代篇維新篇現代篇三部作一擧上映！
堂々廿四日封切　大映東西總力結集映畫
日本ニュース　第百九十四號　ラバウルの血戰　國報同時上映　文化映畫　秋と生活　池田富保演出　情報局選定　國民映畫　文部省推薦
中央劇場　京城寶塚劇場　大陸劇場

清算　ウ　現株
内海清藏商店
京城明治町

科兒小永德
醫學博士　中橋幸馬
西小門町四一
電話光③1960

朝日性病科
京城東四軒町交番前電車道西側入
犬の病院
岡崎町二七番地
山田家畜病院
電話二〇三番

食アタリ・腹痛・氣附・嘔吐・卒倒に
ムゲンコロダイン
無限製品

新龍山三角地　入院隨意
西原産婦人科
電話（龍山）一〇三五番

父新大儀豫而病氣療養中の處養生不相叶本日午前九時五分死去致し候間生前の御厚誼を謝し此段謹告仕候
追而葬儀は明二十五日午後三時より本町三丁目東本願寺に於て執行仕候、尚御供物等の儀は御辭退申上候
昭和十九年二月二十三日
京城府中區壽町四五
嗣子　渡邊新藏
男　渡邊實一
親族總代　野村寶藏
同　松本繁一
友人總代　堀正之助
同　古城龜之介
同　益原鐵

當病院長醫學博士織田正德儀豫て病氣療養中の處養生不相叶本日午前六時死亡致候間生前中の御鴻情を感謝し此段御追知申上候
追而葬儀は來る二十四日午後四時本院にて相營むべく候間午後二時より本院において[illegible]
昭和十九年二月二十三日
京城府中區花園町九九
織田病院
兄　織田[illegible]
[illegible]